表 4.1-33(4)　廃棄物の処理及び清掃に関する法律により廃棄物が地下にある土地についての指定区域

番号	名称	出典
67	姫路市大塩町字元禄 1981 番 1、1982 番、1990 番、1991 番、1992 番、1993 番、1994 番、1994 番 1 及び 1996 番 姫路市大塩町字十三段 1997 番、1998 番、1999 番、2000 番、2001 番、2002 番、2003 番、2004 番、2005 番、2006 番、2006 番 1、2006 番 2、2007 番、2008 番、2009 番、2010 番、2011 番、2012 番 1、2012 番 2、2013 番 1、2013 番 2、2014 番、2015 番、2016 番及び 2017 番	4(38)
68	姫路市大塩町字明治新開 2018 番 1	4(39)
69	姫路市大塩町字明治新開 2018 番 27、2018 番 28、2018 番 29、2018 番 30、2018 番 31、2018 番 20、2018 番 21、2018 番 23、2018 番 24、2018 番 25、2018 番 26 及び 2018 番 27	4(40)
70	姫路市大塩町字嘉永浜 2022 番 2、2023 番 1、2023 番 2、2024 番、2024 番 1、2024 番 2、2025 番、2026 番、2027 番、2028 番、2029 番 1 及び 2030 番	4(41)
71	姫路市大塩町字東中 2054 番 3	4(42)
72	姫路市大塩町字内六反 2095 番 1、2098 番及び 2098 番 2	4(43)
73	姫路市的形町的形字岩鼻前 1813 番 6	4(44)
74	姫路市木場十八反町 1 番、2 番、3 番、5 番、6 番、7 番及び 11 番の一部	4(45)
75	姫路市白浜町字佐崎中一丁目 18 番 1、18 番 2、19 番、20 番、21 番 1、21 番 2、22 番、23 番、24 番 2、24 番 3、25 番 1、25 番 2、26 番、31 番 1、31 番 2、31 番 3、31 番 4、31 番 5、31 番 6、31 番 7、31 番 8、31 番 9、31 番 10、31 番 11、31 番 12、32 番、33 番、34 番 1、38 番、39 番、137 番、138 番、139 番、140 番、141 番、154 番 1、154 番 2、154 番 3、154 番 4、154 番 5、154 番 6、155 番 1、155 番 2、168 番、169 番、170 番、171 番、172 番、173 番 1、173 番 2、174 番、175 番、176 番、177 番、178 番、179 番、180 番、181 番、182 番、183 番、184 番、185 番 1、185 番 2、185 番 3、186 番 1、186 番 3、187 番 1、187 番 2、187 番 3、187 番 4、187 番 5、187 番 6、187 番 7、187 番 8、187 番 9、187 番 10、187 番 11、187 番 12、187 番 13、187 番 14、187 番 15、187 番 16、190 番、191 番、192 番、193 番、194 番、195 番、196 番、197 番、198 番、199 番、200 番 1、200 番 2、201 番、202 番、203 番、204 番、205 番 1、205 番 2、206 番、207 番、208 番、209 番、210 番、211 番、212 番、213 番、214 番、215 番 1 及び 215 番 2	4(46)
76	姫路市東山字塩田 350 番 1、350 番 2 及び 350 番 3	4(47)
77	姫路市八家字下坂 70 番 5 の一部、70 番 6 の一部、80 番 1、80 番 2、83 番、84 番、87 番 1、88 番 1、89 番 1、91 番 1、92 番、95 番 1、96 番及び 110 番	4(48)
78	姫路市網干区浜田 1272 番 5 の一部、1287 番 17 の一部及び 1320 番 14 の一部	4(56)
79	姫路市的形町福泊 478 番 3、479 番 1、479 番 16、479 番 17、479 番 28、479 番 35、492 番 1、492 番 4、500 番、500 番 1、500 番 2、500 番 3、500 番 4、500 番 5、500 番 6、500 番 7、502 番、502 番 2、503 番、504 番、504 番 2、505 番、506 番 1、506 番 2、506 番 3 及び 506 番 4	4(57)
80	姫路市大塩町字八反 2174 番 3	4(58)
81	姫路市大塩町字八反 2185 番 1、2186 番 2 の一部及び 2187 番 2	4(60)

注 1) 出典 1 の兵庫県告示における指定区域の字、地番については、指定日時点のものです。ただし、※印の指定区域の字、地番については、設置申請(届出)、埋立終了(届出)又は廃止届出当時の地番であり、その後、分筆、合筆等により差異が生じている場合があります。

注 2) 出典の( )内の番号は、指定番号を示します。

出典：1「廃棄物が地下にある土地についての指定区域の指定」ひょうごの環境ホームページ(令和 7 年 3 月現在)
2「廃棄物の指定区域」神戸市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)
3「廃棄物の指定区域」明石市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)
4「廃棄物が地下にある土地の指定区域の指定」姫路市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

表 4.1-34　PCB 盛立地

市町	番号	名称	所在
高砂市	1	高砂西港の PCB 含有浚渫固化土盛立地	兵庫県高砂市高砂町沖浜町 6 の一部

注）番号は図 4.1-11 に対応しています。
出典：「環境白書－令和 4 年度版－」兵庫県ホームページ(令和 7 年 3 月現在)
「高砂西港盛立地の PCB 汚染土に係る報告書」(平成 19 年 9 月、高砂西港盛立地の PCB 汚染土に係る技術検討専門委員会)

また、ダイオキシン類の令和 5 年度の調査位置図を図 4.1-12 に、調査結果は表 4.1-35 に示すとおりです。

調査結果によるとすべての調査地点で環境基準を達成しています。

都市計画対象道路事業実施区域では、土壌のダイオキシン類調査は行われていません。

表 4.1-35　土壌ダイオキシン類調査結果(令和 5 年度)

単位：pg-TEQ/g

市町	番号	調査地点名	ダイオキシン類	環境基準値	環境基準の達成状況(達成○・非達成×)
加古川市	1	池田公園(尾上町)	0.14	1,000 以下	○
姫路市	2	飾磨区都倉二丁目（中部飾磨公園）	1.4		○
	3	白浜町宇佐崎中二丁目（宇佐崎公園）	0.50		○
	4	白浜町寺家二丁目（美土呂公園）	0.25		○
	5	白浜町宇佐崎北二丁目（大根田公園）	0.029		○
	6	南駅前町（南駅前町公園（豊沢公園））	2.1		○
	7	豊沢町（鍛冶屋公園）	0.032		○

注）番号は図 4.1-12 に対応しています。
出典：「環境の概要(令和 6 年度版)」(令和 6 年 9 月、加古川市)
「令和 5 年度ダイオキシン類調査結果」姫路市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

凡例	
記号	種別
▭	都市計画対象道路事業実施区域

※詳細な凡例は本図面の後方に掲載する

高砂

出典：「5 万分の 1 土地分類基本調査【土壌図】高砂」（平成 3 年 3 月、兵庫県）



図 4.1-10(1)　土壌図

凡例	
記号	種別
▭	都市計画対象道路事業実施区域

※詳細な凡例は本図面の後方に掲載する



出典：「5 万分の 1 土地分類基本調査【土壌図】高砂」（平成 3 年 3 月、兵庫県）
「5 万分の 1 土地分類基本調査【土壌図】姫路･播州赤穂･坊勢島･寒霞渓」（平成 4 年 3 月、兵庫県）
「5 万分の 1 土地分類基本調査【土壌図】北条」（昭和 61 年 3 月、兵庫県）
「5 万分の 1 土地分類基本調査【土じょう図】龍野」（昭和 41 年 3 月、経済企画庁）

図 4.1-10(2)　土壌図

龍野

主として山地丘陵地に分類する土じょう	伊勢土じょう	伊勢1a統	
		伊勢1b統	
		伊勢2統	
	山崎土じょう	山崎1b統	
	亀山土じょう	亀山1b統	
		亀山2統	
	新田土じょう	新田2統	
主として低地に分類する土じょう	黄褐色土じょう	菅谷統	
		北多久統	
		富永統	
	灰褐色土じょう	又坂統	
	灰色土じょう	佐賀統	
		宝田統	
		清武統	
		追子野木統	
		国領統	
	その他	統の界線	

北条

台地および低地の土壌	灰色低地土 細粒灰色低地土，灰色系	宝田統(1306)	

姫路

山地および丘陵地の土壌	受食土的褐色森林土	受食土的乾性褐色森林土(細粒状構造型)		
		未熟土的適潤性褐色森林土(偏乾亜型)		
	未熟土	未熟土		
	受食土	受食土		
	岩石地	岩石地		
台地および低地の土壌	多湿黒ボク土	厚層腐植質多湿黒ボク土		深井沢統(0409)
	褐色森林土	細粒褐色森林土		貝原統(0601)
	黄色土	細粒黄色土		鶴木山統(1004)
				北多久統(1015)
				新野統(1017)
	灰色低地土	細粒灰色低地土，灰色系		佐賀統(1303)

台地および低地の土壌	灰色低地土	細粒灰色低地土，灰色系		宝田統(1306)
		中粗粒灰色低地土，灰色系		清武統(1308)
				豊中統(1309)
		礫質灰色低地土，灰色系		久世田統(1310)
				追子野木統(1311)
				国領統(1312)
		細粒灰色低地土，灰褐系		多々良統(1316)
		中粗粒灰色低地土，灰褐系		善通寺統(1318)
		灰色低地土，下層有機質		泉崎統(1327)
				荒井統(1328)
		灰色低地土，斑紋なし		姫島統(1334)
	グライ土	細粒強グライ土		東浦統(1404)
		中粗粒強グライ土		片桐統(1408)
		礫質強グライ土		水上統(1412)
				竜北統(1413)
		細粒グライ土		三隅下統(1420)
		中粗粒グライ土		八幡統(1423)
		黒泥土		田貝統(1501)
				鏡野統(1509)
	その他	ゴルフ場		
		河川，溜池		
		未区分地1		
		未区分地2		
		統の界線		
		試坑点位置および番号		

高砂

山地および丘陵地の土壌	褐色森林土	乾性褐色森林土(細粒状構造型)	
		適潤性褐色森林土(偏乾亜型)	
	受食土的褐色森林土	受食土的乾性褐色森林土(細粒状構造型)	
		受食土的乾性褐色森林土(粒状・堅果状構造型)	
	未熟土的褐色森林土	未熟土的適潤性褐色森林土(偏乾亜型)	
	未熟土	未熟土	
	受食土	受食土	

台地および低地の土壌		岩石地	岩石地	
	赤色土	礫質赤色土		三方原統(0907)
	黄色土	細粒黄色土		鶴木山統(1004)
	黄色土	細粒黄色土，斑紋あり		蓼沼統(1014)
				北多久統(1015)
				新野統(1017)
		礫質黄色土，斑紋あり		風透統(1023)
	褐色低地土	細粒褐色低地土，斑紋あり		常万統(1210)
		礫質褐色低地土，斑紋あり		八口統(1216)
				井尻野統(1217)
	灰色低地土	細粒灰色低地土，灰色系		佐賀統(1303)
				宝田統(1306)
		中粗粒灰色低地土，灰色系		清武統(1308)
				豊中統(1309)
		礫質灰色低地土，灰色系		追子野木統(1311)
				国領統(1312)
		細粒灰色低地土，灰褐系		金田統(1315)
				多々良統(1316)
		中粗粒灰色低地土，灰褐系		善通寺統(1318)
		礫質灰色低地土，灰褐系		松本統(1321)
				柏山統(1322)
		灰色低地土，下層有機質		荒井統(1328)
	グライ土	中粗粒強グライ土		滝尾統(1406)
				片桐統(1408)
		礫質強グライ土		水上統(1412)
		細粒グライ土		三隅下統(1420)
				上兵庫統(1422)
	その他	ゴルフ場		
		河川，溜池		
		未区分地1		
		未区分地2		
		統の界線		
		試坑点位置および番号		

出典：「5 万分の 1 土地分類基本調査【土壌図】高砂」（平成 3 年 3 月、兵庫県）
「5 万分の 1 土地分類基本調査【土壌図】姫路･播州赤穂･坊勢島･寒霞渓」（平成 4 年 3 月、兵庫県）
「5 万分の 1 土地分類基本調査【土壌図】北条」（昭和 61 年 3 月、兵庫県）
「5 万分の 1 土地分類基本調査【土じょう図】龍野」（昭和 41 年 3 月、経済企画庁）

図 4.1-10(3)　土壌図(凡例)

凡例	
記号	種別
	PCB盛立地
	都市計画対象道路事業実施区域

出典：「環境白書－令和 4 年度版－」兵庫県ホームページ（令和 7 年 3 月現在）
「高砂西港盛立地の PCB 汚染土に係る報告書」
（平成 19 年 9 月、高砂西港盛立地の PCB 汚染土に係る技術検討専門委員会）



図 4.1-11(1)　PCB 盛立地

凡例	
記号	種別
	PCB盛立地
	都市計画対象道路事業実施区域

出典：「環境白書－令和4年度版－」兵庫県ホームページ（令和7年3月現在）
「高砂西港盛立地のPCB汚染土に係る報告書」
（平成19年9月、高砂西港盛立地のPCB汚染土に係る技術検討専門委員会）

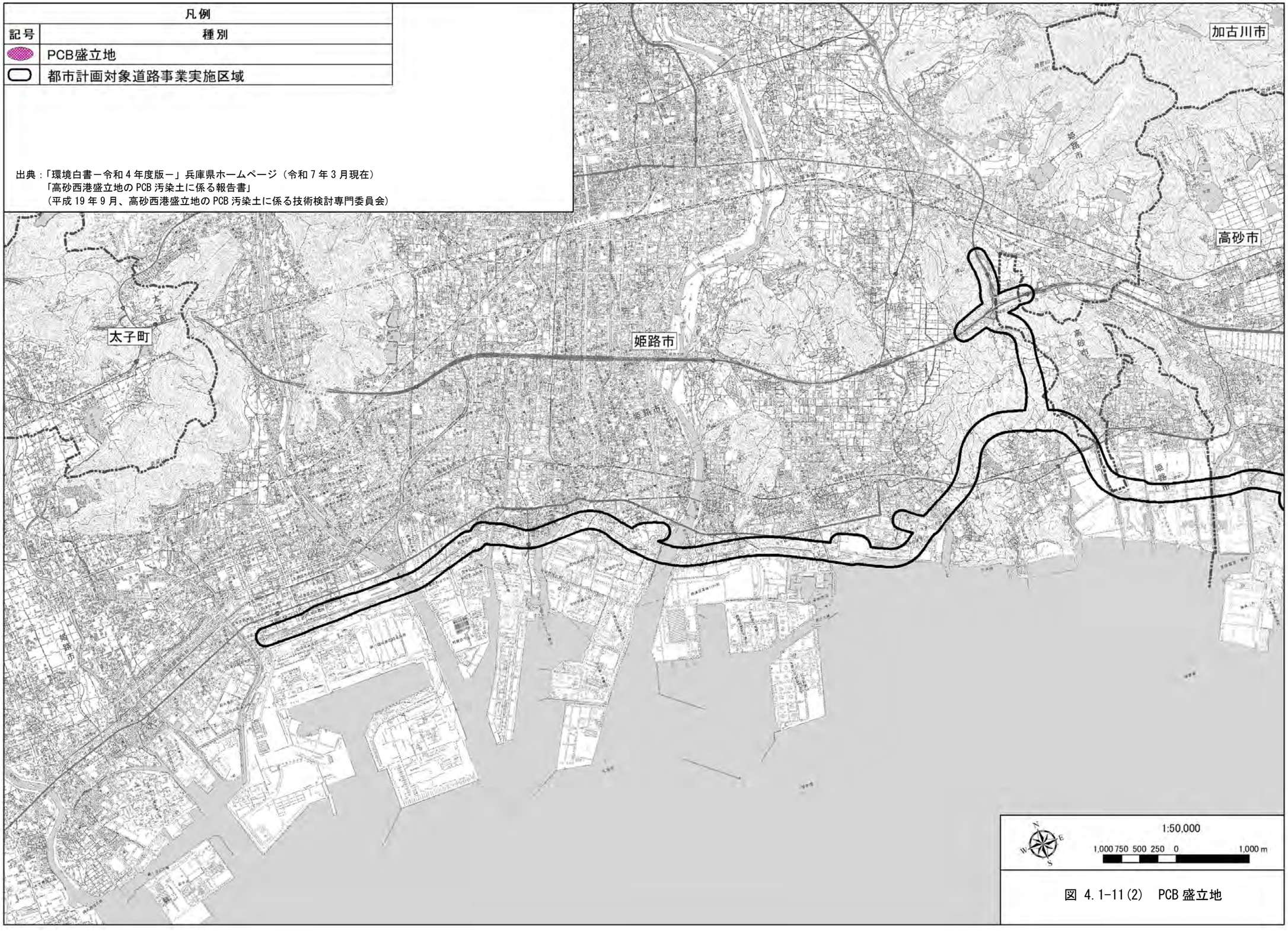


図 4.1-11(2)　PCB盛立地

凡例	
記号	種別
■	土壌ダイオキシン類調査地点
⬭	都市計画対象道路事業実施区域

出典：「環境の概要（令和 6 年度版）」（令和 6 年 9 月、加古川市）
「令和 5 年度ダイオキシン類調査結果」姫路市ホームページ（令和 7 年 3 月現在）



図 4.1-12(1)
土壌ダイオキシン類調査地点位置図

凡例	
記号	種別
■	土壌ダイオキシン類調査地点
⬭	都市計画対象道路事業実施区域

出典：「環境の概要（令和 6 年度版）」（令和 6 年 9 月、加古川市）
「令和 5 年度ダイオキシン類調査結果」姫路市ホームページ（令和 7 年 3 月現在）

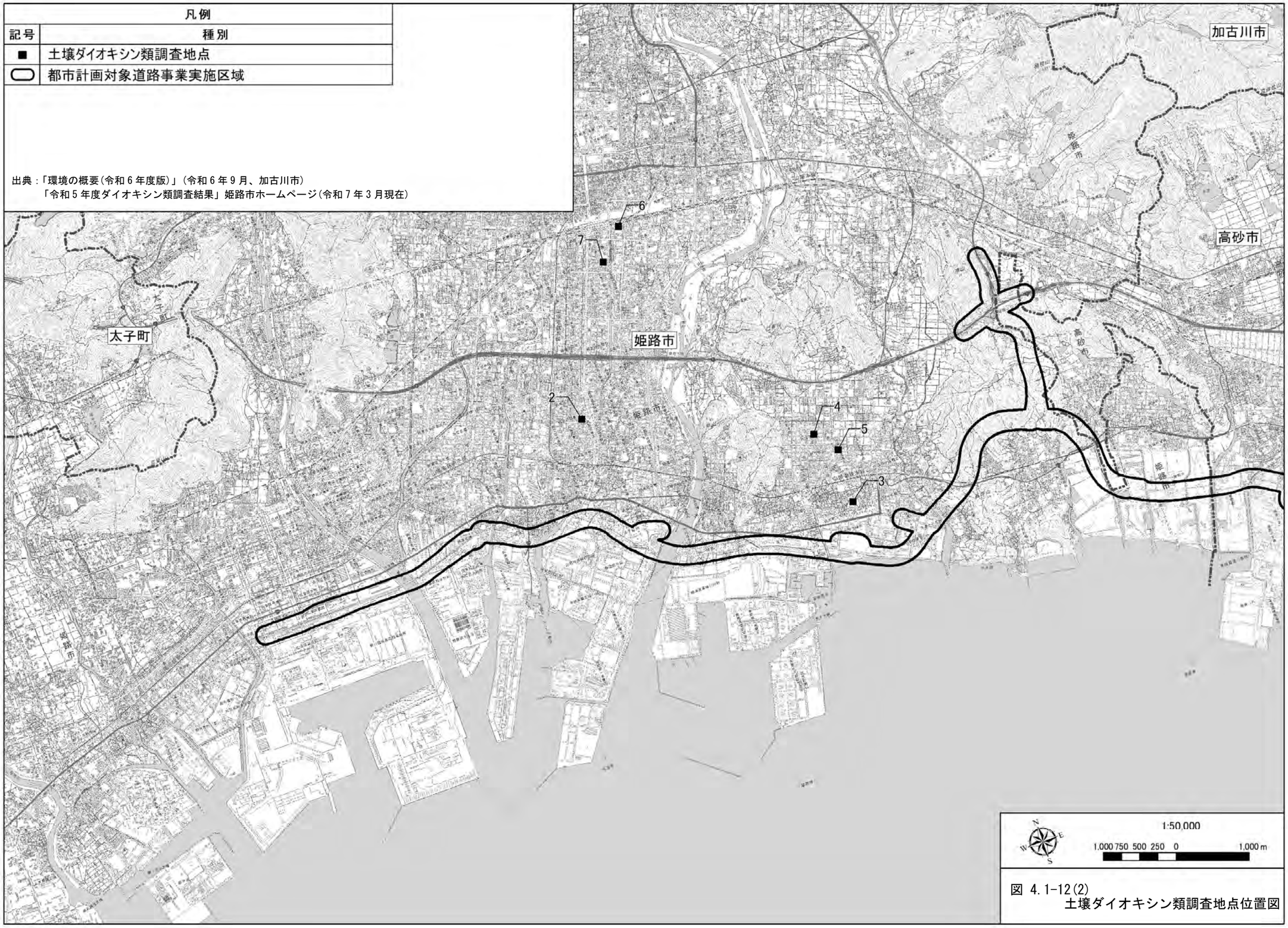


図 4.1-12(2)
土壌ダイオキシン類調査地点位置図

2) 地盤

調査区域の地盤沈下の状況として、「全国地盤環境ディレクトリ(令和 5 年度版)」(令和 7 年 3 月現在、環境省ホームページ)の情報は、表 4.1-36 に示すとおりです。播磨平野では、昭和 39 年の測量によれば、神戸市から姫路市に至る長い区間が、姫路市から西の地域に比べ、相対的に沈下傾向になっていましたが、その後の測量では特に沈下は認められていません。

表 4.1-36 播磨平野(姫路平野)の地盤沈下情報

1.概要	(1) 地盤沈下等の概要 昭和 39 年に国土地理院が一般国道 2 号沿いに実施した一等水準測量によれば、神戸市から姫路市に至る長い区間が、姫路市から西の地域に比べ、相対的に沈下傾向になっていたが、その後の測量では特に沈下は認められていない。 (2) 地形、地質の概要 明石市～姫路市にかけての播磨平野は、揖保川、市川、加古川沿いと、この下流の海岸部に沖積平野が発達しているほかは、鮮新～洪積層からなる傾斜の緩やかな丘陵地が発達する。地下水採取は、姫路市付近を除けば洪積台地からのものである。
2.地下水採取の状況	本地域における地下水揚水量は、市町からの報告によれば、上水道で約 117.4 千 m^3/日(令和 5 年度)である。
3.地盤沈下等の状況	昭和 45 年の水準測量結果によれば、一、二の水準点に事故とみられる変動があるものの、地盤沈下は特に認められない。 播磨地区の地下水位は昭和 40 年以降低下が著しかったが、地下水の自主規制等により昭和 50 年代前半は一時回復基調を示していた。近年は横ばいないしは、緩やかながら低下傾向を示している。
4.被害	地盤沈下による被害はないが、地下水位が低下しているために地下水が塩水化している地区がある。
5.対策	(1) 監視測定 兵庫県は、地下水位観測井を 5 井設置して、地下水位を測定している。 (2) 地下水の採取規制 1. 条例による地下水採取規制 三木市においては、「三木市環境保全条例」に基づき、動力を用いる施設で揚水管の口径が 50㎜以上の揚水井について、地下水の取水に関する規制を行っている。他に、明石市においても、「明石市の環境の保全及び創造に関する基本条例」によって地下水の取水を規制しているほかに、赤穂市においても「赤穂市生活環境の保全に関する条例」の中で、工場等における地下水採取を対象に、水量測定器の設置と揚水量・水位の記録及び水質測定を義務づけている。 2. 協議会による自主規制 昭和 43 年 4 月、東播地区の 5 市 2 町(明石市、稲美町、播磨町の全域と神戸市、加古川市、高砂市、三木市の一部)の地下水利用者、国県市町及び商工団体の代表は、東播地域地下水利用対策協議会を組織し、揚水井の新設を承認制にして自主規制を行っている。承認基準は一定の井戸間隔のもとで、日当たり揚水量、吐出口の断面積により定められている。 (3) 各種用水道事業 1. 工業用水道 地盤沈下対策ではないが、加古川・高砂・明石・播磨地区では加古川を水源とする県営加古川工業用水道、高砂地区では高砂市工業用水道、姫路、太子地区では揖保川・市川を水源とする県営揖保川第 1・第 2 及び市川工業用水道が竣工している。 2. 上水道 本地区の水道普及率はほぼ 100%近くであり、地下水依存率は姫路市で約 11.0%(令和 5 年度)、明石市では約 41.6%である(令和 5 年度)。播磨町、稲美町では、ほとんど地下水に依存している。

注) 調査区域について記載された箇所である播磨平野(姫路平野)の情報を抽出しました。
出典:「全国地盤環境ディレクトリ(令和 5 年度版)」環境省ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

4.1.4 地形及び地質の状況

1) 地形

調査区域の地形分類図は、図 4.1-13 に示すとおりです。

調査区域の北側の高御位山周辺、姫路 JCT 付近及び西側付近には、山地・丘陵地が分布しています。調査区域東側には広大な「いなみの台地」と呼ばれる丘陵地が広がり、加古川、市川・夢前川等の周辺には谷底平野・沖積低地・氾濫原や三角州・海岸平野・後背低地等の地形が見られます。臨海部はほとんどが人工改変地・干拓地となっています。

都市計画対象道路事業実施区域は、東側は谷底平野や段丘、臨海部は人工改変地・干拓地が多く分布しています。

2) 地質

調査区域の表層地質図は、図 4.1-14 に示すとおりです。

調査区域北側の山地は、火山性岩石や深成岩類からなっています。東側の段丘の地質は、中位段丘堆積物(砂・礫)や、高位(段丘)面(明美面)(砂礫・砂・粘土からなる地層)等の未固結堆積物が多く見られます。また、低地の地質は、大部分が泥・シルト・砂・礫からなる未固結堆積物が占めています。臨海部は埋立地となっています。

都市計画対象道路事業実施区域の大部分を占める低地は、泥・シルト・砂・礫からなる未固結堆積物で構成されており、比較的軟弱な地盤と考えられます。

3) 重要な地形・地質

重要な地形及び地質の選定にあたっては表 4.1-37 に示す法令及び文献を使用しました。

調査区域の重要な地形及び地質は表 4.1-38、位置は図 4.1-15 に示すとおりです。

調査区域には、「兵庫県版レッドリスト 2011(地形・地質・自然景観・生態系)」(令和 7 年 3 月現在、ひょうごの環境ホームページ)に記載された姫路市大塩町～網干の海岸砂州等の重要な地形、竜山石・石の宝殿等の重要な地質が存在しています。

都市計画対象道路事業実施区域には、重要な地形として、「兵庫県版レッドリスト 2011(地形・地質・自然景観・生態系)」(令和 7 年 3 月現在、ひょうごの環境ホームページ)に記載されたいなみの台地、尾上神社周辺の海岸砂州、姫路市大塩町～網干の海岸砂州が存在しています。

表 4.1-37　重要な地形及び地質の選定基準

番号	法令及び文献	選定基準及びランク
I	「文化財保護法」(昭和 25 年法律第 214 号)	特別：国指定特別天然記念物 国：国指定天然記念物 県：県指定天然記念物 市：市指定天然記念物 町：町指定天然記念物
II	「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」(平成 4 年条約第 7 号)	登録自然遺産
III	「自然環境保全法」(昭和 47 年法律第 85 号)	自然環境保全地域
IV	「環境の保全と創造に関する条例」(平成 7 年兵庫県条例第 28 号)	郷土記念物
V	「すぐれた自然の調査(第 1 回自然環境保全基礎調査)　兵庫県すぐれた自然図」(昭和 51 年、環境庁)	すぐれたまたは特異な地形・地質・自然現象
VI	「日本の地形レッドデータブック 第 1 集－危機にある地形－」(平成 12 年 12 月、小泉武栄、青木賢人)及び「日本の地形レッドデータブック 第 2 集－保存すべき地形－」(平成 14 年 3 月、小泉武栄、青木賢人)	①：日本の自然を代表する典型的かつ希少、貴重な地形 ②：①に準じ、地形学の教育上重要な地形もしくは地形学の研究の進展に伴って新たに注目したほうがよいと考えられる地形 ③：多数存在するが、なかでも最も典型的な形態を示し、保存することが望ましい地形 ④：動物や植物の生育地として重要な地形
VII	「兵庫県版レッドリスト 2011(地形・地質・自然景観・生態系)」ひょうごの環境ホームページ(令和 7 年 3 月現在)	A：規模的、質的にすぐれており貴重性の程度が最も高く、全国的価値に相当するもの B：A ランクに準ずるもので、地方的価値、都道府県的価値に相当するもの C：B ランクに準ずるもので、市町的価値に相当するもの 要注目：温泉・湧水などのように地質以外の分野の自然現象のうち、地質との関連性があり重要とみなされるもの

表 4.1-38　調査区域の重要な地形・地質

項目	番号	名称	分類区分	選定基準						
				I	II	III	IV	V	VI	VII
地形	1	西八木海岸	海成段丘、侵食崖							B
	2	いなみの台地	海成段丘							C
	3	尾上神社周辺	海岸砂州							C
	4	高砂市竜山・姫路市別所町のはげ山景観	はげ山景観							C
	5	姫路市大塩町～網干の海岸砂州	海岸砂州							C
	6	小赤壁	海食崖							B
地質	7	明美礫層	地層							B
	8	播磨富士	岩石、溶結構造、風化							B
	9	竜山石・石の宝殿	岩石、溶結構造、節理							A
	10	岡田の湧水	湧水							要注目

注 1）番号は図 4.1-15 に対応しています。
注 2）選定基準は表 4.1-37 に対応しています。
出典：「兵庫県版レッドリスト 2011(地形・地質・自然景観・生態系)」ひょうごの環境ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

凡例	
記号	種別
⬭	都市計画対象道路事業実施区域

※詳細な凡例は本図面の後方に掲載する

高砂

出典：「5 万分の 1 土地分類基本調査【地形分類図】高砂」（平成 3 年 3 月、兵庫県）

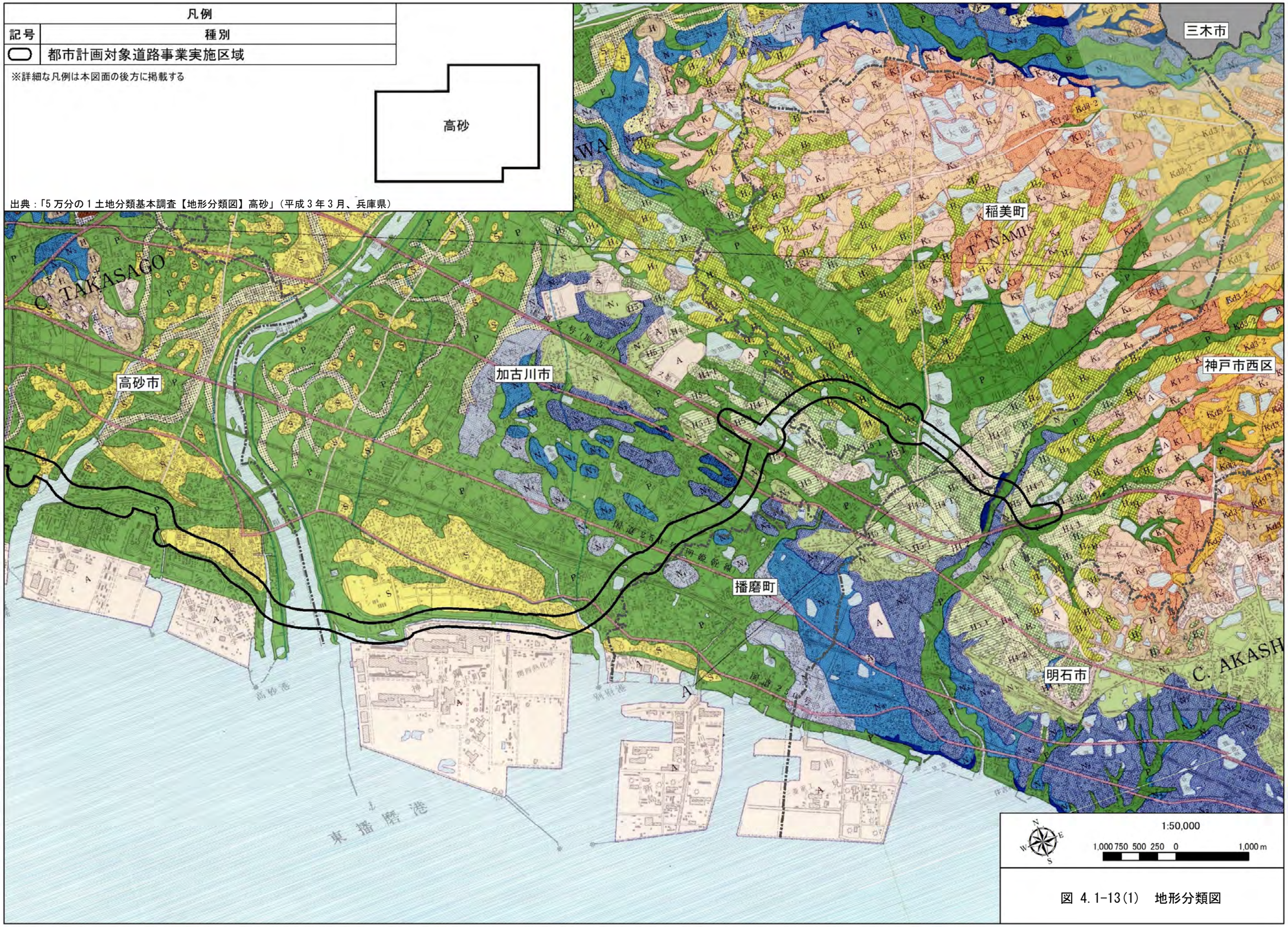


図 4.1-13(1)　地形分類図

凡例	
記号	種別
⬭	都市計画対象道路事業実施区域

※詳細な凡例は本図面の後方に掲載する

出典：「5 万分の 1 土地分類基本調査【地形分類図】高砂」（平成 3 年 3 月、兵庫県）
「5 万分の 1 土地分類基本調査【地形分類図】姫路・播州赤穂・坊勢島・寒霞溪」（平成 4 年 3 月、兵庫県）
「5 万分の 1 土地分類基本調査【地形分類図】北条」（昭和 61 年 3 月、兵庫県）
「5 万分の 1 土地分類基本調査【地形分類図】龍野」（昭和 40 年 3 月、経済企画庁）



図 4.1-13(2)　地形分類図

龍野			
	山地及び丘陵地	山地（比高100m以上）谷密度大	
		山地（比高100m以上）谷密度小	
		丘陵地（比高100m以下）谷密度大	
		丘陵地（比高100m以下）谷密度小	
	台　地	砂礫台地	ＧｔⅡ　（中位）
			ＧｔⅢ　（下位）
		低　地	谷底平野
			扇状地及び自然堤防
			河　原
		冠水分類	冠水しやすい地域
		その他	湿・地
			土石流地形
			崖　錐
			崩壊地形
			変化のあった河見
			人工平坦地
			人工盛土地
			崖
			地形界
北条			
P	段丘・低地	谷底平野	

姫路		
Ma	山　地	急斜面（30°以上）
Mm		中間斜面（15～30°）
C		麓屑面
H	丘陵地	
Tt	段丘・低地	段丘
F		扇状地
S		砂堆（州）・自然堤防
P		谷底平野・氾濫原
Cp		三角州・海岸平野・後背低地
		旧河道
A	その他	人工改変地・干拓地
		流域界
		地形界および同一地形内の小地形界
		国道
		主要地方道
高砂		
Ma	山　地	急斜面（30°以上）
Mm		中間斜面（15～30°）
Mg		緩斜面（15°以上）
H	丘陵地	
Kd1-1 Kd1-2	段丘・低地	神出段丘1-1, 1-2
Kd2-1 Kd2-2		神出段丘2-1, 2-2
Kd3-1 Kd3-2		神出段丘3-1, 3-2

K1-1 K1-2	段丘・低地	加古段丘1-1, 1-2
K_2		加古段丘2
K_3		加古段丘3
H_1		日岡段丘1
H_2		日岡段丘2
H_3		日岡段丘3
H4-1 H4-2		日岡段丘4-1, 4-2
H5-1 H5-2		日岡段丘5-1, 5-2
N_1		野口段丘1
N_2		野口段丘2
N_3		野口段丘3
N_4		野口段丘4
C	その他	麓屑面
F		扇状地・埋積谷底
S		砂堆（州）・自然堤防
P		谷底平野・沖積低地・氾濫原
		旧河道
		段丘崖
A		人工改変地
		流域界
		地形界および同一地形内の小地形界
		国道
		主要地方道

出典：「5万分の1土地分類基本調査【地形分類図】高砂」（平成3年3月、兵庫県）
「5万分の1土地分類基本調査【地形分類図】姫路･播州赤穂･坊勢島･寒霞渓」（平成4年3月、兵庫県）
「5万分の1土地分類基本調査【地形分類図】北条」（昭和61年3月、兵庫県）
「5万分の1土地分類基本調査【地形分類図】龍野」（昭和40年3月、経済企画庁）

図 4.1-13(3)　地形分類図(凡例)

凡例	
記号	種別
⬭	都市計画対象道路事業実施区域

※詳細な凡例は本図面の後方に掲載する

出典：「地域地質研究報告　5万分の1地質図幅　高砂　岡山(12)第71号
高砂 TAKASAGO」(2003(平成15年度)、
地質調査総合センター(旧　地質調査所))

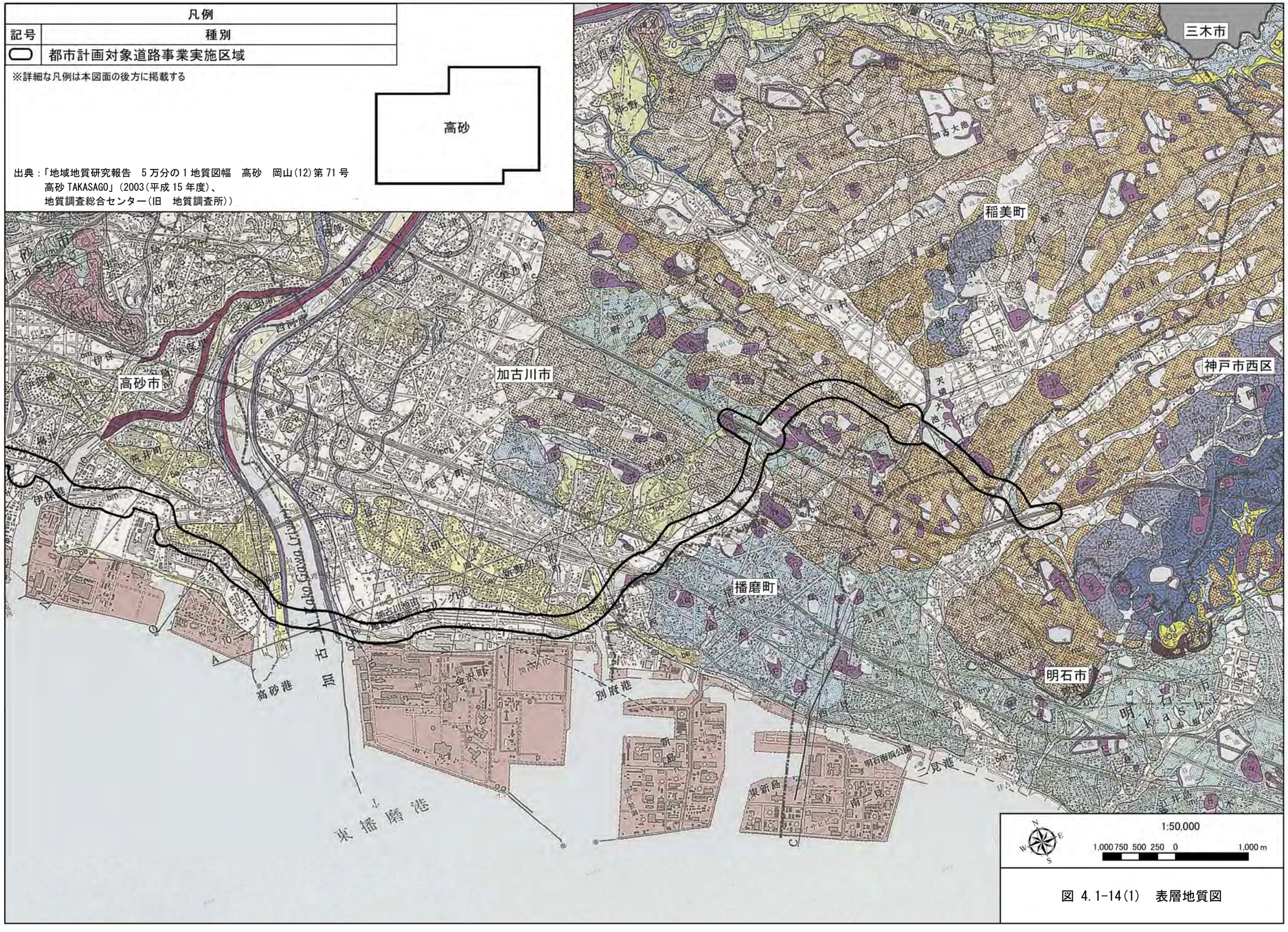


図 4.1-14(1)　表層地質図

凡例	
記号	種別
▭	都市計画対象道路事業実施区域

※詳細な凡例は本図面の後方に掲載する



出典：「地域地質研究報告　5万分の1地質図幅　高砂　岡山(12)第71号　高砂 TAKASAGO」
(2003(平成15年度)、地質調査総合センター(旧　地質調査所))
「地域地質研究報告　5万分の1地質図幅　北条　岡山(12)第59号　北条 HOJO」
(1995(平成6年度)、地質調査総合センター(旧　地質調査所))
「地域地質研究報告　5万分の1地質図幅　龍野　岡山(12)第58号　龍野 TATSUNO」
(2000(平成12年度)、地質調査総合センター(旧　地質調査所))
「5万分の1土地分類基本調査【表層地質図】姫路・播州赤穂・坊勢島・寒霞渓」
(平成4年3月、兵庫県)

1:50,000
1,000 750 500 250 0 1,000 m

図 4.1-14(2)　表層地質図

高砂

a	堤防				
h	埋立地	河川埋立地			
m					
l2		ため池埋立地			
l1		海域埋立地			
b	古墳				
r	第四紀	完新世	沖積層	現河床積載物(現流路内積載物)	礫、砂及びシルト
ac				流路埋積堆積物	泥及び砂
be				海浜堆積物	砂及び礫
n				氾濫源堆積物 自然堤防堆積物	礫及び砂
bm				氾濫源堆積物 後背湿地堆積物	砂、シルト、粘土及び褐炭
v				谷底平野堆積物	礫、砂及びシルト
c		後期更新期		小規模扇状地堆積物	礫及び砂
tm3			西八木層	西八木３層	礫、砂及びシルト
tm2				西八木２層	礫、砂及びシルト
tm1				西八木１層	礫、砂及びシルト
mlc		中期更新期	明美段丘堆積物(高位段丘堆積物)	明美２段丘堆積物 明美2c段丘堆積物	礫、砂及びシルト
mlb				明美2b段丘堆積物	礫、砂及びシルト
mla				明美2a段丘堆積物	礫、砂及びシルト
mlc				明美１段丘堆積物 明美1c段丘堆積物	礫、砂及びシルト
mlb				明美1b段丘堆積物	礫、砂及びシルト
mla				明美1a段丘堆積物	礫、砂及びシルト
Oml		前期更新期	大阪層群	明美累層	泥、砂及び礫(火山灰層を挟む)
ka				明石累層 春日台火山灰層	火山灰
Oa					泥、砂及び礫(火山灰層を挟む)
Hhy	後期白亜紀		宝殿層	溶岩及び関連岩類 ハイアロクラスタイト	黒雲母流紋岩火山礫凝灰岩
Hhs				成層ハイアロクラスタイト	成層火山礫凝灰岩
Hr				湖成堆積物	砂岩、シルト岩及び礫岩
Hp				火砕流堆積物	流紋岩溶結凝灰岩及び非溶結凝灰岩
H			未区分凝灰岩類		黒雲母流紋岩凝灰岩(溶結)

	正常層の走行及び傾斜		沖積層基底の等高線(単位標高m)		線行採石場
	火砕岩の葉理構造の走行及び傾斜		理谷法による接峰面の等高線(単位標高m)		休廃止採石場
	流理構造の走行及び傾斜		断層露頭		滑落崖
	断層(破線は伏在)		試錐地点		反射法地震探査が実施された二見側線(明石市編, 1998)
	中期更新期の堆積物を切る断層(一部撓曲)		鉱泉及び温泉		ボーリング地点(断面へ投影されたもの)
	リニアメント		石材		

北条

a	第四紀	完新世	沖積層(氾濫源、谷底平野堆積物)	砂、泥及び礫

龍野

a	完新世 後期更新世	沖積層	谷床及び後背湿地堆積物	礫、砂及び泥
al			自然堤防堆積物	砂
pk			山麓緩斜面堆積物	礫及び砂
Gn	白亜紀－古第三紀	貫入岩類		斑状角閃石黒雲母花崗閃緑岩
to	白亜紀	伊勢層	岩層なだれ堆積物	角礫岩
Ip			火砕流堆積物	流紋岩火山礫凝灰岩・凝灰岩礫岩(一部溶結)
Us	ベルム紀	超丹波帯	山崎層	砂岩
Um				頁岩

姫路

Ya	第四紀	更新世	未固結堆積物	崖錐・麓層面堆積物
MA	トリアス紀~ジュラ紀	南山層	固結堆積物	チャート・砂岩・緑色岩の小岩塊を含み泥岩を基質とする地層
RHrw	後期白亜紀	相生層群	火山性岩石	流紋岩質火砕岩
Grd		播磨迸入岩類	深成岩	花崗閃緑岩～花崗岩
ch	チャート			

a	岩片のかたさ	軟(耐圧強度100kg/cm以下)	A	時代	完新世(第四紀)
b		中(耐圧強度100～400kg/cm以下)	Q		更新世(第四紀)
c		硬(耐圧強度400kg/cm以上)	Te		古第三紀
i	岩体のかたさ	軟(弾性波伝播速度1.5km/sec未満)	Mz		白亜紀
z		中(弾性波伝播速度1.5～3.0km/sec)	Mj		ジュラ紀
s		硬(弾性波伝播速度3.0km/sec以上)	Mt		トリアス紀
			P		ペルム紀

出典:「地域地質研究報告　5万分の1地質図幅　高砂　岡山(12)第71号　高砂 TAKASAGO」
(2003(平成15年度)、地質調査総合センター(旧　地質調査所))
「地域地質研究報告　5万分の1地質図幅　北条　岡山(12)第59号　北条 HOJO」
(1995(平成6年度)、地質調査総合センター(旧　地質調査所))
「地域地質研究報告　5万分の1地質図幅　龍野　岡山(12)第58号　龍野 TATSUNO」
(2000(平成12年度)、地質調査総合センター(旧　地質調査所))
「5万分の1土地分類基本調査【表層地質図】姫路･播州赤穂･坊勢島･寒霞渓」
(平成4年3月、兵庫県)

図 4.1-14(3)　表層地質図(凡例)

凡例	
記号	種別
□	重要な地形及び地質 1西八木海岸 2いなみの台地 3尾上神社周辺 4高砂市竜山・姫路市別所町のはげ山景観 5姫路市大塩町～網干の海岸砂州 6小赤壁 7明美礫層 8播磨富士 9竜山石・石の宝殿 10岡田の湧水
⬭	都市計画対象道路事業実施区域

出典：「兵庫県版レッドリスト 2011（地形・地質・自然景観・生態系）」ひょうごの環境ホームページ（令和 7 年 3 月現在）
注）太枠は、都市計画対象道路事業実施区域と重なるものを示します。

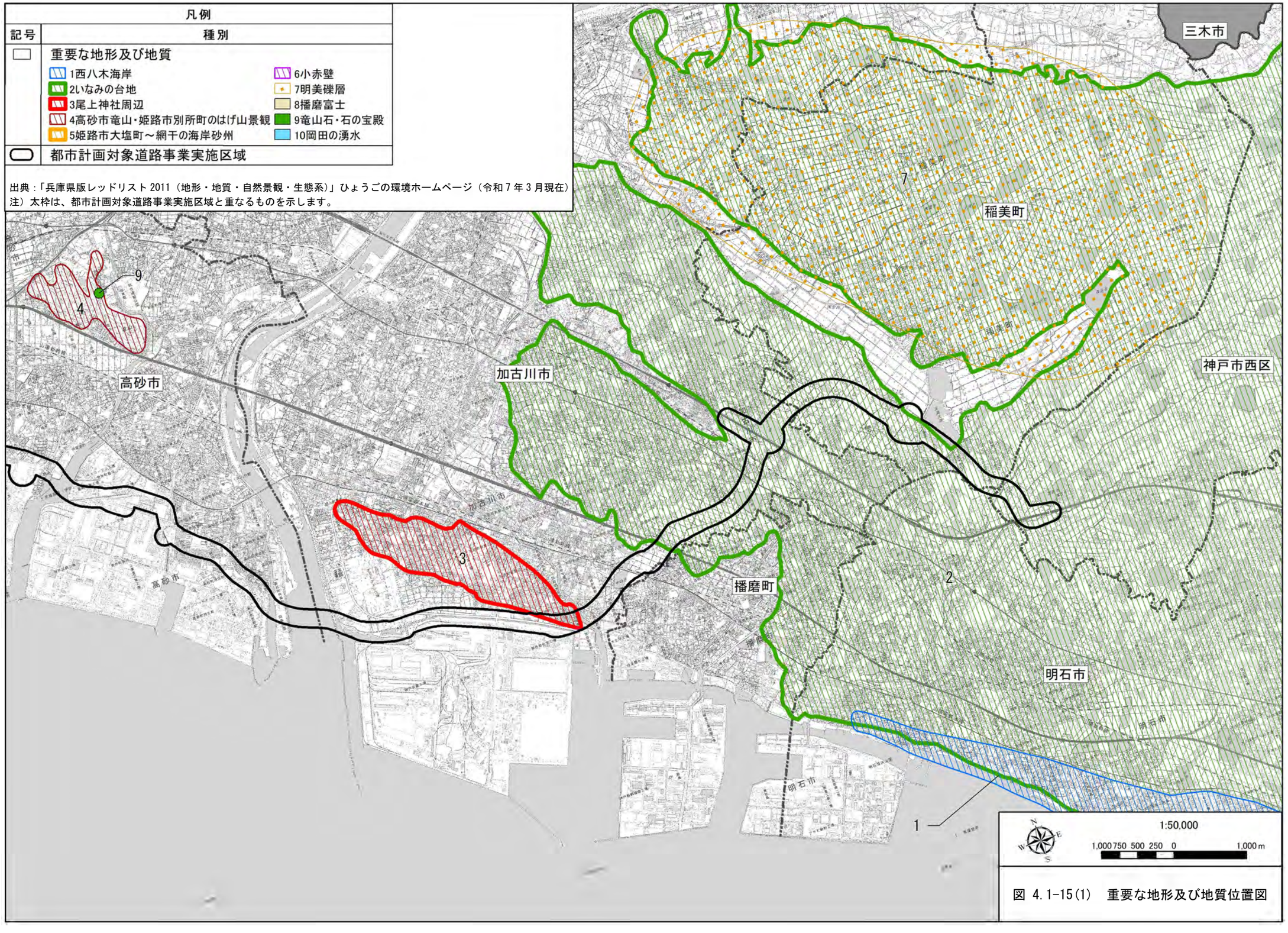


図 4.1-15(1)　重要な地形及び地質位置図

凡例	
記号	種別
□	重要な地形及び地質 1西八木海岸 2いなみの台地 3尾上神社周辺 4高砂市竜山・姫路市別所町のはげ山景観 5姫路市大塩町～網干の海岸砂州 6小赤壁 7明美礫層 8播磨富士 9竜山石・石の宝殿 10岡田の湧水
⬭	都市計画対象道路事業実施区域

出典：「兵庫県版レッドリスト 2011（地形・地質・自然景観・生態系）」ひょうごの環境ホームページ（令和 7 年 3 月現在）
注）太枠は、都市計画対象道路事業実施区域と重なるものを示します。

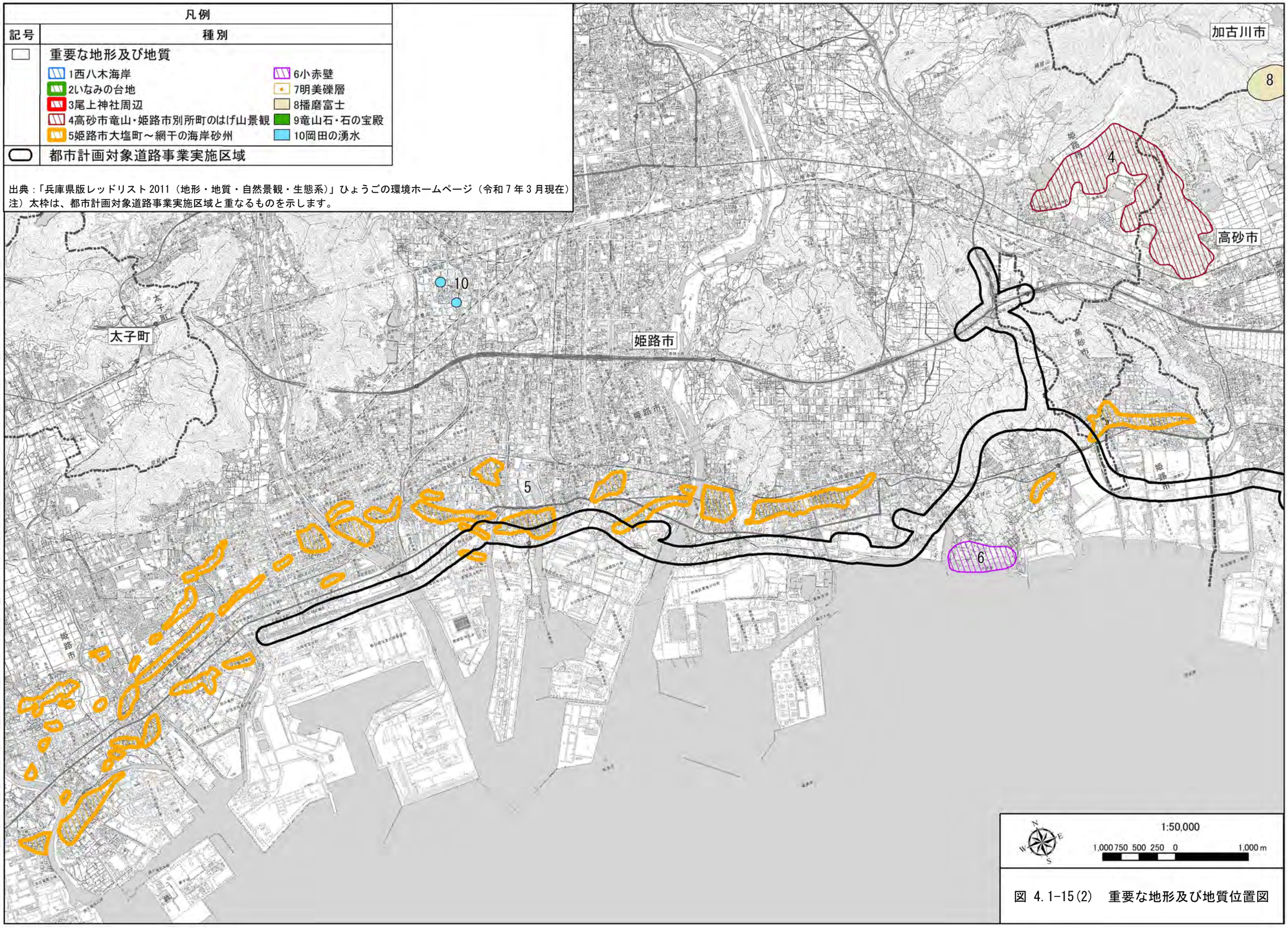


図 4.1-15(2)　重要な地形及び地質位置図

4.1.5 動植物の生息又は生育、植生及び生態系の状況

調査区域における動植物の生息又は生育、植生及び生態系の状況については、表 4.1-2 に示す文献資料を基に整理しました。

なお、動植物や生態系に係る文献資料の収集範囲については、調査区域における動植物の生息又は生育の状況をより的確に反映させるため、都市計画対象道路事業実施区域から概ね片側 3km を含む対象市町としました。

1) 動物の生息状況、重要な種及び注目すべき生息地の状況

(1) 動物相の状況

① 哺乳類の状況

調査区域において生息記録のある種として 7 目 16 科 40 種が挙げられます。

これらの種には、山林に生息するニホンリス、ニホンモモンガ、ムササビ、ツキノワグマ、アナグマ、イノシシ、ニホンジカや、山地から耕作地等の人里にかけて広く生息するタヌキ、キツネ、河川周辺の草地に生息するカヤネズミ、水域周辺をよく利用するニホンイタチ等が含まれています。また、洞窟等の特殊な環境を利用するキクガシラコウモリ、モモジロコウモリ、ユビナガコウモリ等も確認されています。このほか、ヌートリアやアライグマ、ハクビシンといった外来種も確認されています。

② 鳥類の状況

調査区域において生息記録のある種として 23 目 71 科 329 種が挙げられます。

これらの確認種には、山林に生息するヤマドリ、キジバト、ヤイロチョウ、ウグイス、サンコウチョウ、ヤマガラ等、草地等に生息するヒバリ、セッカ、カワラヒワ等、市街地にも出現するツバメ、スズメ、ムクドリ、ハシブトガラス、カワラバト等の種が確認されており、生態系の上位に位置するオオタカ、サシバ、クマタカ、ハヤブサ等の猛禽類も確認されています。

調査区域には海域、大河川、ため池といった水域環境を含むことから、水辺に生息するオシドリ、オカヨシガモ、ヒドリガモ等のカモ類、カイツブリ、カンムリカイツブリ等のカイツブリ類、アオサギ、ダイサギ等のサギ類、ウミネコ、カモメ等のカモメ類、カワセミ、カワガラス等の種が比較的多く確認されているほか、干潟に生息するダイゼン、シロチドリ等のチドリ類、ソリハシシギ、イソシギ等のシギ類も確認されています。

③ 爬虫類・両生類の状況

調査区域において生息記録のある種として爬虫類は 2 目 11 科 18 種、両生類は 2 目 8 科 17 種が挙げられます。

爬虫類では河川やため池等の水域に生息するニホンイシガメ、クサガメ、ニホンスッポン等のカメ類、草地や水田周辺に生息するニホンカナヘビ、シマヘビ、山林に生息するタカチホヘビ、シロマダラ等が確認されています。また、調査区域は海域を含むことから、アカウミガメも確認されています。

両生類では水田等に生息するアカハライモリ、トノサマガエル、ナゴヤダルマガエル、ヌマガエル等、山林に生息するニホンヒキガエル、ヤマアカガエル、丘陵地の水場に隣接した林地に生息するセトウチサンショウウオ、渓流に生息するヒダサンショウウオが確認されています。このほか、比較的大きな河川に生息するオオサンショウウオやため池等の水域に生息する外来種のウシガエルも確認されています。

④ 魚類の状況

調査区域において生息記録のある種として 18 目 60 科 170 種が挙げられます。

調査区域には加古川、揖保川に代表される規模の大きな河川が存在していることから、オイカワ、カワムツ、アユ等の種が確認されています。河川緩流域やため池といった環境も存在しておりコイ、フナ類、ニゴイ等の緩流域や止水域を好む種も確認されているほか、水田も比較的広範囲に存在していることからタモロコ、ドジョウ、ミナミメダカ、ナマズ等の用水路等に生息する魚種も確認されています。調査区域にはため池が多数存在していますが、これらの止水域を好むオオクチバス、ブルーギル、タイワンドジョウ、カムルチー等の外来種も確認されています。

また、調査区域には海域を含むことから汽水・海水魚も確認されており、トビハゼ、チクゼンハゼ等の干潟に生息する底生魚やスズキ、ボラ等の遊泳魚が確認されています。

⑤ クモ類・昆虫類の状況

調査区域において生息記録がある種としてクモ類が 1 目 25 科 103 種、昆虫類が 30 目 425 科 5,204 種が挙げられます。

これらの確認種には山林に生息するヒメカマキリ、ヒグラシ、ハルゼミ、オオムラサキ、カブトムシ、コクワガタ等、草地に生息するスズムシ、ショウリョウバッタ等のバッタ目、クモヘリカメムシ等の草地性のカメムシ類、イチモンジセセリ、ツバメシジミ、ツマグロキチョウ等が確認されています。

また、調査区域には河川やため池等の水域が存在していることから、モートンイトトンボ、マルタンヤンマ、アキアカネ等のトンボ類が比較的多く確認されており、タイコウチ、コオイムシ、タガメ、シマゲンゴロウ、ガムシ類等の水域に生息する種が確認されています。ほかに、加古川の河口干潟に生息するヨドシロヘリハンミョウといった特殊な環境を利用する種も確認されています。

⑥ 底生動物の状況

調査区域において生息記録がある種として 13 門 23 綱 61 目 205 科 454 種が挙げられます。

調査区域には加古川、揖保川に代表される規模の大きな河川が存在していることから、瀬淵やその水際に生息するシロハラコカゲロウやエラブタマダラカゲロウ等のカゲロウ目、コガタシマトビケラやオオシマトビケラ等のトビケラ目といった水生昆虫のほか、カワニナ等の淡水貝類、サワガニ等の甲殻類が確認されています。また、ため池や水田、これらに連続する用水路といった環境も存在しており、止水～緩流域を好むコフキトンボやシオカラトンボ等のトンボ目、ヒメモノアラガイやヒラマキミズマイマイ等の淡水貝類が確認されています。サカマキガイやアメリカザリガニ等の外来種も確認されています。

また、調査区域は海域を含むことから、ハマグリ、アサリ、ウミニナ等の海～汽水域に生息する種が確認されており、チゴガニ、コメツキガニ等の干潟に生息する種も確認されています。

⑦ 陸産貝類の状況

調査区域において生息記録がある種として 4 目 26 科 112 種が挙げられます。

確認種はゴマオカタニシ、アツブタガイ、シリオレトノサマギセル、オオコウラナメクジ、マヤサンマイマイ等の山林を中心に生息する種が多く含まれ、ほかにコウベマイマイ、オオケマイマイ等の山林から低地林に広く生息する種や、ナメクジ等の低地の耕作地等に生息する種、湖沼や湿地周辺に生息するナガオカモノアラガイ等が確認されています。

(2) 重要な種及び注目すべき生息地の状況

重要な動物の選定にあたっては表 4.1-39 に示す法律及び文献を使用しました。

調査区域において確認記録のある重要な動物種は、表 4.1-40～表 4.1-47 に示すとおりです。

調査区域における重要な動物種として、哺乳類ではジネズミ、コキクガシラコウモリ、スミスネズミ、ツキノワグマ、タヌキ等の 25 種、鳥類ではコウノトリ、クイナ、ジュウイチ、ミサゴ、ヤイロチョウ等の 189 種、爬虫類ではアカウミガメ、ニホンイシガメ、ニホンヤモリ、ニホントカゲ、タカチホヘビ等の 12 種、両生類ではヒダサンショウウオ、オオサンショウウオ、ニホンヒキガエル、タゴガエル、シュレーゲルアオガエル等の 14 種、魚類ではニホンウナギ、ホトケドジョウ、アユ、ミナミメダカ、カジカ等の 62 種、クモ類・昆虫類ではワスレナグモ、ガガンボカゲロウ、コバネアオイトトンボ、サツマヒメカマキリ、ミヤマノギカワゲラ、エゾゼミ、チャバネヒゲナガカワトビケラ、ウミミズギワゴミムシ、アカガネコンボウハバチ等の 357 種、底生動物ではミヤマウズムシ、イボキサゴ、マルタニシ、タイラギ、スゴカイイソメ、ムギワラムシ、スジホシムシ、クルマエビ、ヒガシナメクジウオ等の 144 種、陸産貝類ではミヤコムシオイガイ、ナガオカモノアラガイ、マルナタネガイ、キセルガイモドキ、ケハダビロウドマイマイ、クチマガリマイマイ等の 41 種が確認されています。

これらの重要な種の中には、国指定特別天然記念物であるコウノトリ、オオサンショウウオ、国指定の天然記念物であるヒシクイ、マガン、コクガン、カラスバト、カンムリウミスズメ、オジロワシ、オオワシ、イヌワシ、「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」(平成 4 年法律第 75 号)の指定種であるコウノトリ、オオヨシゴイ、クロツラヘラサギ、ヘラシギ、オジロワシ、オオワシ、チュウヒ、イヌワシ、クマタカ、ミユビゲラ、ハヤブサ、ヤイロチョウ、アカモズ、オオセッカ、セトウチサンショウウオ、カワバタモロコ、ベッコウトンボ、タガメ、コバンムシ、ゲンゴロウ、マルコガタノゲンゴロウ、マルガタゲンゴロウ、マダラシマゲンゴロウが含まれています。

また、法律に基づく指定種のほか、「環境省レッドリスト 2020 の公表について」(令和 2 年 3 月、環境省)及び「環境省版海洋生物レッドリストの公表について」(平成 29 年 3 月、環境省)、「兵庫県版レッドリスト 2017(哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類)」・「兵庫県版レッドリスト 2025(鳥類)」・「兵庫県版レッドリスト 2022(昆虫類)」・「兵庫県版レッドリスト 2014　貝類及びその他無脊椎動物」(令和 7 年 3 月現在、ひょうごの環境ホームページ)、「神戸の希少な野生動植物　神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)、「明石市の大切にしたい生きもの　明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)の対象種が含まれています。

調査区域における詳細な位置が特定できた重要な動物種は表 4.1-48 に、位置は図 4.1-16 に示すとおりです。図示していないものは、文献に「いなくなった」と記録されているもの、調査区域での記録はあるが詳細な位置が特定できなかったもの、または図郭外に位置するものです。調査区域では、詳細な位置が特定できた重要な動物として、セトウチサンショウウオやナゴヤダルマガエル等の生息が記録されています。

また、調査区域における注目すべき生息地として、「生物多様性の観点から重要度の高い湿地」(令和 7 年 3 月現在、環境省ホームページ)に「夢前川右岸の水路」と「加古川河口」、「生物多様性の観点から重要度の高い海域」(令和 7 年 3 月現在、環境省ホームページ)に「加古川河口周辺」、「兵庫県版レッドリスト 2011(地形・地質・自然景観・生態系)」(令和 7 年 3 月現在、ひょうごの環境ホームページ)に「いなみの台地のため池群」、「加古川河口・下流域」、「市川河口・下流域」、「夢前川河口・下流域」及び「姫路市東部の自然海浜」が、それぞれ記載されています。

表 4.1-39　重要な動物の選定基準

番号	法律及び文献	選定基準及びランク
I	「文化財保護法」(昭和 25 年法律第 214 号)	特別：国指定特別天然記念物 国：国指定天然記念物
II	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」(平成 4 年法律第 75 号)	国際：国際希少野生動植物種 国内：国内希少野生動植物種 特一：特定第一種国内希少野生動植物種 特二：特定第二種国内希少野生動植物種 緊急：緊急指定種
III	「環境省レッドリスト 2020 の公表について」(令和 2 年 3 月、環境省)	EX：絶滅 EW：野生絶滅 CR：絶滅危惧 IA 類 EN：絶滅危惧 IB 類 VU：絶滅危惧 II 類 NT：準絶滅危惧 DD：情報不足 LP：絶滅のおそれのある地域個体群
IV	「環境省版海洋生物レッドリストの公表について」(平成 29 年 3 月、環境省)	EX：絶滅 EW：野生絶滅 CR：絶滅危惧 IA 類 EN：絶滅危惧 IB 類 VU：絶滅危惧 II 類 NT：準絶滅危惧 DD：情報不足 LP：絶滅のおそれのある地域個体群
V	「兵庫県版レッドリスト 2017(哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類)」 「兵庫県版レッドリスト 2025(鳥類)」 「兵庫県版レッドリスト 2022(昆虫類)」 「兵庫県版レッドリスト 2014(貝類及びその他無脊椎動物)」 ひょうごの環境ホームページ(令和 7 年 3 月現在)	EX：絶滅 EW：野生絶滅 A：A ランク B：B ランク C：C ランク 注：要注目種 地：地域限定貴重種 調：要調査種
VI	「神戸の希少な野生動植物　神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)	今：今見られない A：A ランク B：B ランク C：C ランク 調：要調査 繁殖：鳥類 繁殖個体群として選定 通過：鳥類 通過個体群として選定 越冬：鳥類 越冬個体群として選定
VII	「明石市の大切にしたい生きもの　明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)	今：今見られない A：A ランク B：B ランク 調：要調査

表 4.1-40　文献により確認された重要な動物(哺乳類)

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ
1	トガリネズミ	ジネズミ	4,5,6,7					注	B	
2		カワネズミ	6,7					注	調	
3	モグラ	ヒミズ	6,7						B	
4		ミズラモグラ	4			NT		調		
5		コウベモグラ	1,2,5,6,7,8						B	A
6	キクガシラコウモリ	コキクガシラコウモリ(ニホンコキクガシラコウモリ)	6,7					調	調	
7		キクガシラコウモリ	4,6,7					調	調	
8	ヒナコウモリ	モモジロコウモリ	4,6,7					調	調	
9		ヒナコウモリ	4					調		
10		ユビナガコウモリ	4,6,7					調	調	
11		テングコウモリ	6,7					調	調	
12	リス	ニホンリス	1,2,6,7						B	
13		ニホンモモンガ	4,6,7					A	調	
14		ムササビ	4,6,7					A	A	
15	ネズミ	スミスネズミ	4,6,7					調	A	
16		ハタネズミ	6,7						A	
17		アカネズミ	1,2,6,7						C	
18		ヒメネズミ	6,7						B	
19		カヤネズミ	5,6,7,8						B	A
20	クマ	ツキノワグマ	4			LP		注		
21	イヌ	タヌキ	1,2,3,5,6,8							B
22		キツネ	1,2,3,5,6,7,8						調	B
23	イタチ	テン(ホンドテン)	5,6,7						調	
24		ニホンイタチ	1,2,6,7						調	
25		アナグマ	3,6,7,8						B	B
合計 9 科 25 種				0 種	0 種	2 種	0 種	13 種	21 種	5 種

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和 6 年度生物リスト)」(令和 6 年、国土交通省)に準じました。

注 2) 選定基準は表 4.1-39 に対応しています。

出典：1「自然環境調査 Web-GIS 第 4 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)
2「自然環境調査 Web-GIS 第 5 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)
3「自然環境調査 Web-GIS 第 6 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)
4「兵庫県版レッドリスト 2017 (哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類)」ひょうごの環境ホームページ (令和 7 年 3 月現在)
5「河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)
6「神戸市で確認された動植物一覧(2020 年度)」神戸市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)
7「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)
8「明石市の大切にしたい生きもの　明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)

表 4.1-41(1)　文献により確認された重要な動物(鳥類)

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ
1	キジ	ウズラ	3,5,6			VU		A	越冬：調	
2		ヤマドリ	3,5,6					注	繁殖：調	
3	カモ	ヒシクイ	2,3,5	国		VU		B		
4		マガン	3,5	国		NT		C		
5		コクガン	3,7	国		VU		注		B
6		コハクチョウ	3					C		
7		オオハクチョウ	3					B		
8		ツクシガモ	5,7			VU				B
9		オシドリ	3,5,6			DD		B	越冬：C	
10		ヨシガモ	2,4,5,6						越冬：C	
11		アメリカヒドリ	2,3,5					注		
12		シマアジ	3,5,6					C	通過：C	
13		トモエガモ	2,3,5,6,7			VU		C	越冬：B	A
14		シノリガモ	3,5,6					B	越冬：調	
15		ビロードキンクロ	3,5,6					B	越冬：調	
16		クロガモ	3,5					C		
17		ホオジロガモ	5,13,14					注		
18	ハト	カラスバト	5	国		NT				
19	アビ	アビ	3,5					調		
20		オオハム	3,5					調		
21		シロエリオオハム	3,5					調		
22	コウノトリ	コウノトリ	3,5	特別	国内	CR		A		
23	カツオドリ	アカアシカツオドリ	5			EN				
24	ウ	ヒメウ	3,5,7			EN		B		B
25	サギ	サンカノゴイ	3			EN		A		
26		ヨシゴイ	1,3,5,6,7			NT		A	繁殖：A	A
27		オオヨシゴイ	3		国内	CR		調		
28		ミゾゴイ	3,5,6			VU		A	繁殖：A	
29		ゴイサギ	1,2,4,5,6						繁殖：B	
30		ササゴイ	1,3,4,5,6,7					C	繁殖：B	調
31		アマサギ	1,2,4,5,6						繁殖：B	
32		ダイサギ	1,2,4,5,6						繁殖：B	
33		チュウサギ	1,2,3,5,6,7			NT		C	繁殖：B	B
34		コサギ	1,2,4,5,6						繁殖：B	
35		クロサギ	3,5					B		
36		カラシラサギ	3			NT		注		
37	トキ	クロトキ	5			DD				
38		ヘラサギ	3,5,7			DD		C		調
39		クロツラヘラサギ	3,7		国内	EN		C		A
40	クイナ	クイナ	3,5,6,7					B	越冬：B	B
41		ヒメクイナ	3,5					調		

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和 6 年度生物リスト)」(令和 6 年、国土交通省)に準じました。

注 2) 選定基準は表 4.1-39 に対応しています。

出典：1「自然環境調査 Web-GIS 第 2 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

2「自然環境調査 Web-GIS 第 3 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

3「兵庫県版レッドリスト 2025(鳥類)」ひょうごの環境ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

4「河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

5「神戸市で確認された動植物一覧(2020 年度)」神戸市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

6「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)

7「明石市の大切にしたい生きもの　明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)

表 4.1-41(2)　文献により確認された重要な動物(鳥類)

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ
42	クイナ	ヒクイナ	1,3,5,6,7			NT		B	繁殖：B 越冬：C	A
43	カッコウ	ジュウイチ	3,5,6					C	通過：C	
44		ホトトギス	1,4,5,6						繁殖：B	
45		ツツドリ	1,5,6						繁殖：B	
46		カッコウ	5,6					注	通過：C	
47	ヨタカ	ヨタカ	1,3,5,6,7			NT		A	繁殖：B	B
48	アマツバメ	ヒメアマツバメ	3,5					B		
49	チドリ	タゲリ	2,5,6						越冬：B	
50		ケリ	1,2,5			DD				
51		ムナグロ	5,6						通過：C	
52		ダイゼン	2,3,4,5					C		
53		イカルチドリ	1,2,3,4,5,6,7					B	繁殖：B 越冬：B	調
54		コチドリ	1,2,4,5,6						繁殖：C	
55		シロチドリ	1,2,3,5,6,7			VU		A	繁殖：B 越冬：B	A
56		オオメダイチドリ	3,5					B		
57	ミヤコドリ	ミヤコドリ	3,4,5					調		
58	セイタカシギ	セイタカシギ	3,5,6,7			VU		B	通過：B	B
59	シギ	ヤマシギ	2,3,5,6					B	越冬：C	
60		アオシギ	3,5,6					B	越冬：B	
61		オオジシギ	3,5,6			NT		B	通過：B	
62		ハリオシギ	5,6						通過：調	
63		チュウジシギ	3,5,6					B	通過：B	
64		タシギ	2,3,5,6					B	越冬：B	
65		オオハシシギ	5,7							調
66		オグロシギ	3,4,5,6,7					B	通過：B	B
67		オオソリハシシギ	3,5			VU		B		
68		コシャクシギ	5			EN				
69		チュウシャクシギ	4,5,6						通過：B	
70		ダイシャクシギ	3					B		
71		ホウロクシギ	3,5			VU		B		
72		ツルシギ	3,5,6			VU		B	通過：B	
73		アカアシシギ	3,5,6,7			VU		B	通過：B	B
74		コアオアシシギ	3,5,6,7					B	通過：B	調
75		アオアシシギ	3,5,6					B	通過：B	
76		クサシギ	2,5,6						越冬：C	
77		タカブシギ	2,3,5,6,7			VU		B	通過：C	B
78		キアシシギ	4,5,6,7						通過：B	B
79		ソリハシシギ	3,4,5,6,7					B	通過：B	調
80		イソシギ	1,2,3,4,5					C		

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和 6 年度生物リスト)」(令和 6 年、国土交通省)に準じました。

注 2) 選定基準は表 4.1-39 に対応しています。

出典：1「自然環境調査 Web-GIS 第 2 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

2「自然環境調査 Web-GIS 第 3 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

3「兵庫県版レッドリスト 2025(鳥類)」ひょうごの環境ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

4「河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

5「神戸市で確認された動植物一覧(2020 年度)」神戸市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

6「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)

7「明石市の大切にしたい生きもの　明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)

表 4.1-41(3)　文献により確認された重要な動物(鳥類)

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ
81	シギ	キョウジョシギ	4,5,7					C		B
82		オバシギ	3,5					B		
83		コオバシギ	3					B		
84		ミユビシギ	3,4,5					B		
85		トウネン	4,5,6						通過：B	
86		オジロトウネン	3,5,6,7					B	越冬：B	B
87		ヒバリシギ	3,5,6					B	通過：B	
88		ウズラシギ	3,5,6					B	通過：B	
89		サルハマシギ	3,5					B		
90		ハマシギ	2,3,5,6,7			NT		C	越冬：C	B
91		ヘラシギ	3		国内	CR		B		
92		キリアイ	3,5					B		
93		エリマキシギ	3,5					B		
94		アカエリヒレアシシギ	3,5,6					調	通過：B	
95	タマシギ	タマシギ	1,3,5,6,7			VU		B	繁殖：B 越冬：B	A
96	ツバメチドリ	ツバメチドリ	3,5,6			VU		B	通過：C	
97	カモメ	ミツユビカモメ	3,5					調		
98		ズグロカモメ	3,7			VU		B		B
99		オオセグロカモメ	4,5			NT				
100		オオアジサシ	3,5,7			VU		注		調
101		コアジサシ	1,3,5,6,7			VU		B	繁殖：B	A
102		ベニアジサシ	5			VU				
103		アジサシ	3,4,5,6,7					調	通過：C	調
104		クロハラアジサシ	3,5					注		
105		ハジロクロハラアジサシ	3,5					調		
106	ウミスズメ	マダラウミスズメ	3,7			DD		調		調
107		ウミスズメ	3,5,6,7			CR		C	越冬：調	調
108		カンムリウミスズメ	3,7	国		VU		注		調
109	ミサゴ	ミサゴ	2,3,5,6,7			NT		A	繁殖：A 越冬：C	A
110	タカ	ハチクマ	3,5,6,7			NT		B	繁殖：B	B
111		オジロワシ	3,5	国	国内	VU		B		
112		オオワシ	5	国	国内	VU				
113		チュウヒ	2,3,5,6		国内	EN		A	越冬：A	
114		ハイイロチュウヒ	3,5					C		
115		ツミ	3,5,6,7					B	繁殖：調 越冬：C	調
116		ハイタカ	2,3,5,6			NT		C	越冬：C	
117		オオタカ	3,5,6,7			NT		B	繁殖：B 越冬：C	A
118		サシバ	1,3,5,6,7			VU		B	繁殖：A	B

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和 6 年度生物リスト)」(令和 6 年、国土交通省)に準じました。

注 2) 選定基準は表 4.1-39 に対応しています。

出典：1「自然環境調査 Web-GIS 第 2 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)
2「自然環境調査 Web-GIS 第 3 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)
3「兵庫県版レッドリスト 2025(鳥類)」ひょうごの環境ホームページ(令和 7 年 3 月現在)
4「河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)
5「神戸市で確認された動植物一覧(2020 年度)」神戸市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)
6「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)
7「明石市の大切にしたい生きもの　明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)

表 4.1-41(4)　文献により確認された重要な動物(鳥類)

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ
119	タカ	ノスリ	2,3,5,6					B	越冬：C	
120		ケアシノスリ	3					B		
121		イヌワシ	3,5	国	国内	EN		A		
122		クマタカ	3,5		国内	EN		A		
123	フクロウ	オオコノハズク	3,5,6,7					B	越冬：C	調
124		コノハズク	3,5					A		
125		フクロウ	5,6,7						繁殖：B 越冬：B	B
126		アオバズク	1,3,5,6,7					B	繁殖：B	A
127		トラフズク	3,5,6					B	越冬：B	
128		コミミズク	3,5,6,7					B	越冬：B	調
129	ヤツガシラ	ヤツガシラ	3,5					注		
130	カワセミ	アカショウビン	3,5,6					B	繁殖：調 通過：C	
131		カワセミ	1,2,3,4,5,7					注		A
132		ヤマセミ	2,3,5,6					A	繁殖：A 越冬：A	
133	ブッポウソウ	ブッポウソウ	3,5,6			EN		A	通過：C	
134	キツツキ	アリスイ	2,3,4,5,6					B	越冬：C	
135		オオアカゲラ	3,5					B		
136		アカゲラ	3,5,6					注	越冬：C	
137		ミユビゲラ	5		国内	CR				
138		アオゲラ	1,3,5,6					注	繁殖：C 越冬：C	
139	ハヤブサ	チョウゲンボウ	2,5,6						繁殖：A	
140		コチョウゲンボウ	3,5,6					C	越冬：B	
141		チゴハヤブサ	2,3,5					C		
142		ハヤブサ	2,3,5,6,7		国内	VU		B	繁殖：A 越冬：C	B
143	ヤイロチョウ	ヤイロチョウ	3,5,6		国内	EN		調	繁殖：調 通過：調	
144	サンショウクイ	サンショウクイ	1,3,5,6			VU		C	繁殖：B	
145	カササギヒタキ	サンコウチョウ	5,6,7						繁殖：C	調
146	モズ	チゴモズ	3,5			CR		調		
147		アカモズ	3,5		国内	EN		C		
148	カラス	オナガ	3,5					Ex		
149		コクマルガラス	3,5					注		
150	ツリスガラ	ツリスガラ	3,4,5,6					B	越冬：C	
151	シジュウカラ	コガラ	1,3,5					注		
－	ムシクイ	メボソムシクイ上種	5			DD*1)		B*2)		
152		オオムシクイ	5			DD				

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和 6 年度生物リスト)」(令和 6 年、国土交通省)に準じました。

注 2) 選定基準は表 4.1-39 に対応しています。

注 3) メボソムシクイ上種は、オオムシクイ又はメボソムシクイと重複の可能性があるため、種数合計から除外しました。

*1) オオムシクイの場合に該当するランクを示します。

*2) メボソムシクイの場合に該当するランクを示します。

出典：1「自然環境調査 Web-GIS 第 2 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

2「自然環境調査 Web-GIS 第 3 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

3「兵庫県版レッドリスト 2025(鳥類)」ひょうごの環境ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

4「河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

5「神戸市で確認された動植物一覧(2020 年度)」神戸市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

6「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)

7「明石市の大切にしたい生きもの　明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)

表 4.1-41(5)　文献により確認された重要な動物(鳥類)

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ
153	ムシクイ	メボソムシクイ	3,5					B		
154	センニュウ	マキノセンニュウ	3,5			NT		調		
155		シマセンニュウ	3,5					調		
156		オオセッカ	2		国内	EN				
157		エゾセンニュウ	3,5					調		
158	ヨシキリ	オオヨシキリ	1,3,4,5,6,7					注	繁殖：B	B
159		コヨシキリ	3,5,6					C	通過：B	
160	ゴジュウカラ	ゴジュウカラ	2,3,5					C		
161	キバシリ	キバシリ	3,5					A		
162	ミソサザイ	ミソサザイ	5,6						繁殖：C	
163	ムクドリ	コムクドリ	3,5					注		
164	カワガラス	カワガラス	3,5,6					C	繁殖：B 越冬：B	
165	ヒタキ	マミジロ	3,5					B		
166		トラツグミ	5,6						繁殖：C	
167		コマドリ	3,5					A		
168		コルリ	3,5					A		
169		ルリビタキ	3,5					A		
170		ジョウビタキ	5,13,14					注		
171		ノビタキ	3,4,5					A		
172		コサメビタキ	1,3,5					C		
173		キビタキ	3,5,7					注		B
174		オジロビタキ	3,5					注		
175		オオルリ	1,3,5,7					注		調
176	イワヒバリ	カヤクグリ	3,5,6					A	越冬：C	
177	スズメ	ニュウナイスズメ	5,14					注		
178	セキレイ	セグロセキレイ	1,2,4,5,7							調
179		ムネアカタヒバリ	3,5					調		
180	アトリ	ベニヒワ	3,5					調		
181		オオマシコ	3,5,6					注	越冬：調	
182		イスカ	3,5					注		
183		コイカル	3,5					C		
184	ホオジロ	ホオアカ	3,5,6					A	越冬：C	
185		ノジコ	3,5,6			NT		A	通過：C	
186		アオジ	1,2,3,4,5					A		
187		クロジ	3,5,6					A	越冬：C	
188		コジュリン	5			VU				
189		オオジュリン	2,4,5,6						越冬：C	
合計 50 科 189 種				9 種	14 種	66 種	0 種	154 種	93 種	49 種

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和 6 年度生物リスト)」(令和 6 年、国土交通省)に準じました。

注 2) 選定基準は表 4.1-39 に対応しています。

出典：1「自然環境調査 Web-GIS 第 2 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)
2「自然環境調査 Web-GIS 第 3 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)
3「兵庫県版レッドリスト 2025(鳥類)」ひょうごの環境ホームページ(令和 7 年 3 月現在)
4「河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)
5「神戸市で確認された動植物一覧(2020 年度)」神戸市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)
6「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)
7「明石市の大切にしたい生きもの　明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)

表 4.1-42　文献により確認された重要な動物(爬虫類)

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ
1	ウミガメ	アカウミガメ	3,5,6,7			EN		A	A	A
2	イシガメ	ニホンイシガメ	1,2,3,5,6,7			NT		C	A	A
3	スッポン	ニホンスッポン	1,2,3,5,6			DD		調	C	
4	ヤモリ	ニホンヤモリ	1,2,3,4,5					注		
5		タワヤモリ	3,5,6			NT		B	調	
6	トカゲ	ニホントカゲ	1,2,5,7							B
7	タカチホヘビ	タカチホヘビ	3,5,6					C	A	
8	ナミヘビ	シマヘビ	1,2,5,6						調	
9		アオダイショウ	5,6						調	
10		ジムグリ	3,5,6					注	B	
11		シロマダラ	1,2,3,5,6					C	B	
12		ヒバカリ	1,2,3,5,6,7					注	C	B
合計 7 科 12 種				0 種	0 種	4 種	0 種	9 種	10 種	4 種

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和 6 年度生物リスト)」(令和 6 年、国土交通省)に準じました。

注 2) 選定基準は表 4.1-39 に対応しています。

出典：1「自然環境調査 Web-GIS 第 4 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

2「自然環境調査 Web-GIS 第 5 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

3「兵庫県版レッドリスト 2017（哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類)」ひょうごの環境ホームページ（令和 7 年 3 月現在)

4「河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

5「神戸市で確認された動植物一覧(2020 年度)」神戸市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

6「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)

7「明石市の大切にしたい生きもの　明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)

表 4.1-43　文献により確認された重要な動物(両生類)

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ
1	サンショウウオ	ヒダサンショウウオ	4,5,6			NT		B	A	
2		セトウチサンショウウオ[注2)]	1,2,3,4,5,6,7		特二	VU[注3)]		B	B	A
3	オオサンショウウオ	オオサンショウウオ	1,2,3,4,5,6	特別		VU		B	調	
4	イモリ	アカハライモリ	2,3,4,5,6			NT		注	B	
5	ヒキガエル	ニホンヒキガエル	4,5,6					C	C	
6	アカガエル	タゴガエル	4,5,6					C	C	
7		ニホンアカガエル	4,5,6,7					C	C	A
8		ヤマアカガエル	4,5,6					C	調	
9		トノサマガエル	2,3,5,7			NT				B
10		ナゴヤダルマガエル[注4)]	1,4,5,6,7			EN		A	A	A
11		ツチガエル	4,5,6,7					C	B	A
12	アオガエル	シュレーゲルアオガエル	4,5,6					C	C	
13		モリアオガエル	4,5,6					B	B	
14		カジカガエル	4,5,6					C	B	
合計6科14種				1種	1種	6種	0種	13種	13種	5種

注1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和6年度生物リスト)」(令和6年、国土交通省)に準じました。

注 2) 文献ではカスミサンショウウオとして抽出しましたが、令和元年にセトウチサンショウウオに種名変更されたため、記載種名はセトウチサンショウウオとしました。

注3) カスミサンショウウオとして「環境省レッドリスト2020の公表について」(令和2年3月、環境省)でVU:絶滅危惧Ⅱ類に指定されています。

注4) 文献ではダルマガエルとして抽出しましたが、平成14年にナゴヤダルマガエルに種名変更されたため、記載種名はナゴヤダルマガエルとしました。

注5) 選定基準は表 4.1-39 に対応しています。

出典:1「第2回自然環境保全基礎調査　動物分布調査(両生類・は虫類)報告書　日本の重要な両生類・は虫類　近畿版」(昭和57年、環境庁)
2「自然環境調査 Web-GIS 第4回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和7年3月現在)
3「自然環境調査 Web-GIS 第5回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和7年3月現在)
4「兵庫県版レッドリスト2017(哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類)」ひょうごの環境ホームページ(令和7年3月現在)
5「神戸市で確認された動植物一覧(2020年度)」神戸市ホームページ(令和7年3月現在)
6「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ2020」(令和3年3月、神戸市)
7「明石の大切にしたい生きもの　明石市レッドリスト」(平成31年3月、明石市)

表 4.1-44(1)　文献により確認された重要な動物(魚類)

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ
1	ヤツメウナギ	スナヤツメ南方種	3,5,6,8			VU		B	調	
2	マダラトビエイ	ナルトビエイ	8				NT			
3	ウナギ	ニホンウナギ	1,2,3,5,6,7,8			EN		C	C	B
4	コイ	ギンブナ	1,2,4,5,6,7,8						C	B
5		ヤリタナゴ	1,2,3,5,6,7,8			NT		B	B	A
6		アブラボテ	1,2,3,5,6,8			NT		C	調	
7		カネヒラ	1,2,3,4,5,6,7,8					B	調	調
8		イチモンジタナゴ	1,2,3,5,6,8			CR		調	A	
9		シロヒレタビラ	1,2,3,5,6,8			EN		A	A	
10		ニッポンバラタナゴ	3,5,6,8			CR		A	A	
11		ワタカ	8			CR				
12		カワバタモロコ	3,5,6,8		特二	EN		A	A	
13		ハス	5,8			VU				
14		ヌマムツ	5,7							B
15		アブラハヤ	3,4,8					C		
16		カワヒガイ	1,2,3,8			NT		C	調	
―		ヒガイ類	1,2,5,6			NT		C	調	
17		ムギツク	1,2,5,6,8						A	
18		ホンモロコ	8			CR				
19		ゼゼラ	3,8			VU		調		
20		カマツカ	1,2,4,5,7,8							B
21		ツチフキ	8			EN		調		
22		イトモロコ	1,2,4,5,6,7,8						B	B
23		スゴモロコ	1,2,5,8			VU				
24		コウライモロコ	4,5,6,7,8						C	B
25	ドジョウ	ドジョウ	1,2,3,5,6,7,8			NT		注	C	A
26		オオシマドジョウ	1,2,5,6,8						B	
27		チュウガタスジシマドジョウ	5,6,7,8			VU			B	A
―		スジシマドジョウ種群[注3)]	6,7			VU			B	A
28	フクドジョウ	ホトケドジョウ	8			EN		A		
29		ナガレホトケドジョウ	3,5,6,8			EN		調	B	
30	ギギ	ギギ	1,2,4,5,6,8						B	
31	アカザ	アカザ	3,5,6,8			VU			A	
32	キュウリウオ	ワカサギ	1,2,5,8					調		
33	アユ	アユ	1,2,4,5,6,7,8						C	B
34	シラウオ	シラウオ	3,4,7,8					A		A
35	サケ	サツキマス(アマゴ)	3,5,8			NT		調		
36	トゲウオ	ハリヨ	5,8			CR				
37	メダカ	ミナミメダカ	1,2,3,5,6,7,8			VU		注	C	B
38	サヨリ	クルメサヨリ	3,8			NT		A		

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和 6 年度生物リスト)」(令和 6 年、国土交通省)に準じました。

注 2) 選定基準は表 4.1-39 に対応しています。

注 3) スジシマドジョウ種群は、チュウガタスジシマドジョウと重複の可能性があるため、種数合計から除外しました。

出典：1「自然環境調査 Web-GIS 第 4 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)
2「自然環境調査 Web-GIS 第 5 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)
3「兵庫県版レッドリスト 2017（哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類）」ひょうごの環境ホームページ（令和 7 年 3 月現在）4「河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)
5「神戸市で確認された動植物一覧(2020 年度)」神戸市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)
6「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)
7「明石市の大切にしたい生きもの　明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)
8「兵庫県の淡水魚」(平成 20 年 3 月、兵庫県立人と自然の博物館)

表 4.1-44(2)　文献により確認された重要な動物(魚類)

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ
39	ケツギョ	オヤニラミ	3,5,8			EN		C		
40	アイナメ	アイナメ	17				LP 瀬戸内海			
41	カジカ	カジカ	3			NT		C		
42		カジカ中卵型	8			EN		B		
43	イソギンポ	トサカギンポ	3,4,8					調		
44	カワアナゴ	カワアナゴ	4,5,6,7,8						B	B
45	ハゼ	イドミミズハゼ	8			NT		調		
46		ミミズハゼ	4,5,6,7,8						C	B
47		ヒモハゼ	3,8			NT		C		
48		シロウオ	3,8			VU		A		
49		トビハゼ	3,8			NT		A		
50		マサゴハゼ	3,8			VU		A		
51		シモフリシマハゼ	3,4,8					調		
52		ヒナハゼ	3,4,8					調		
53		シマヨシノボリ	1,2,4,5,6,8						調	
54		オオヨシノボリ	3,5,6,8					C	B	
55		クロヨシノボリ	5,6					調	B	
56		ゴクラクハゼ	4,5,6,7,8						C	B
57		シマヒレヨシノボリ	3,5			NT		調		
58		スミウキゴリ	5,6						C	
59		ウキゴリ	3,4,5,6,7,8					C	C	B
60		チクゼンハゼ	3,8			VU		A		
61		クボハゼ	3,8			EN		A		
62		エドハゼ	3,8			VU		A		
合計 21 科 62 種				0 種	1 種	36 種	2 種	39 種	30 種	17 種

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和 6 年度生物リスト)」(令和 6 年、国土交通省)に準じました。

注 2) 選定基準は表 4.1-39 に対応しています。

出典：1「自然環境調査 Web-GIS 第 4 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)
2「自然環境調査 Web-GIS 第 5 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)
3「兵庫県版レッドリスト 2017（哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類）」ひょうごの環境ホームページ（令和 7 年 3 月現在)
4「河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)
5「神戸市で確認された動植物一覧(2020 年度)」神戸市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)
6「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)
7「明石市の大切にしたい生きもの　明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)
8「兵庫県の淡水魚」(平成 20 年 3 月、兵庫県立人と自然の博物館)

表 4.1-45(1)　文献により確認された重要な動物(クモ類・昆虫類)

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ
1	ジグモ	ワスレナグモ	5			NT		B		
2	カネコトタテグモ	カネコトタテグモ	5			NT		A		
3	トタテグモ	キノボリトタテグモ	5			NT		A		
4		キシノウエトタテグモ	5			NT		A		
5	ヒメグモ	ハラダカツクネグモ	5					調		
6	ヨリメグモ	ヨリメグモ	5					注		
7	アシナガグモ	キンヨウグモ	5					C		
8	コガネグモ	コケオニグモ	5					C		
9		マメイタイセキグモ	5					調		
10		ムツトゲイセキグモ	5					C		
11		ゲホウグモ	5					調		
12		コオニグモモドキ	5					B		
13	コモリグモ	カコウコモリグモ	7					A		
14	サシアシグモ	シノビグモ	5					B		
15	ヒトエグモ	ヒトエグモ	5					A		
16	ミヤマシボグモ	シボグモモドキ	5					B		
17	カニグモ	カトウツケオグモ	5					C		
18	トビイロカゲロウ	オオトゲエラカゲロウ	6,8,9					注	B	
19	マダラカゲロウ	コウノマダラカゲロウ	6					注		
20		チノマダラカゲロウ	6,8					C		
21	ガガンボカゲロウ	ガガンボカゲロウ	8,9						調	
22	フタオカゲロウ	オオフタオカゲロウ	8,9						C	
23	アオイトトンボ	コバネアオイトトンボ	3,4,6,8,9			EN		A	今	
24		オツネントンボ	8					調		
25	イトトンボ	ベニイトトンボ	6,8,9,10			NT		A	A	調
26		モートンイトトンボ	6,8,9			NT		B	B	
27		セスジイトトンボ	3,4,8					調		
28		ムスジイトトンボ	6,8,9					注	C	
29		オオイトトンボ	6,8,9,10					B	B	B
30	モノサシトンボ	グンバイトンボ	3,4,6,8,9			NT		B	B	
31	カワトンボ	アオハダトンボ	6,8,9			NT		B	今	
32	ムカシトンボ	ムカシトンボ	6,8,9					C	A	
33	ヤンマ	ネアカヨシヤンマ	6,8,9,10			NT		B	A	A
34		アオヤンマ	6,8,9,10			NT		A	A	A
35		ルリボシヤンマ	6,8,9					B	A	
36		マルタンヤンマ	3,4,8,9					調	C	
37		カトリヤンマ	6,8,9,10					C	B	調
38		サラサヤンマ	3,4,6,8,9,10					B	B	B
39	サナエトンボ	ミヤマサナエ	6					調		
40		キイロサナエ	3,4,6,8,9			NT		A	C	

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和 6 年度生物リスト)」(令和 6 年、国土交通省)に準じました。

注 2) 選定基準は表 4.1-39 に対応しています。

出典 : 1「第 2 回自然環境保全基礎調査　動物分布調査(昆虫類)報告書　日本の重要な昆虫類　近畿版」(昭和 55 年、環境庁)

2「自然環境調査 Web-GIS 第 2 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

3「自然環境調査 Web-GIS 第 4 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

4「自然環境調査 Web-GIS 第 5 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

5「兵庫県版レッドリスト 2017(哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類)」ひょうごの環境ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

6「兵庫県版レッドリスト 2022(昆虫類)」ひょうごの環境ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

7「河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

8「神戸市で確認された動植物一覧(2020 年度)」神戸市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

9「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)

10「明石市の大切にしたい生きもの　明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)

表 4.1-45(2)　文献により確認された重要な動物(クモ類・昆虫類)

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ
41	サナエトンボ	ヒメクロサナエ	8,9						B	
42		オナガサナエ	3,4,8,9						C	
43		アオサナエ	3,4,6,8,9					注	A	
44		ホンサナエ	3,4,6,8,9					B	A	
45		ヒメサナエ	6					B		
46		オジロサナエ	3,4,8,9						C	
47		タベサナエ	8,9			NT			C	
48		フタスジサナエ	3,4,8			NT				
49		オグマサナエ	3,4,8,9			NT			C	
50	ムカシヤンマ	ムカシヤンマ	2,6,8,9					B	A	
51	エゾトンボ	トラフトンボ	8,9						C	
52		キイロヤマトンボ	6,8,9			NT		A	今	
53		ハネビロエゾトンボ	1,2,3,4,6,8,9			VU		A	B	
54		タカネトンボ	6,8,9					調	調	
55		エゾトンボ	1,2,3,4,6,8,9					B	B	
56	トンボ	ベッコウトンボ	1,2,6,8,9,10		国内	CR		EX	今	今
57		ヨツボシトンボ	6,8,9,10					C	C	B
58		ハッチョウトンボ	1,2,3,4,6,8,9,10					B	B	A
59		キトンボ	3,4,8,9,10						C	B
60		アキアカネ	3,4,6,7,8,9,10						C	調
61		ナニワトンボ	3,4,6,8,9,10			VU		注	C	B
62		ノシメトンボ	3,4,7,8,9,10					調	C	調
63		マイコアカネ	8,9					B	C	
64		マダラナニワトンボ	1,2,6,8,9			EN		A	今	
65		ミヤマアカネ	6,8,9,10					注	C	B
66		オオキトンボ	3,4,6,8,9			EN		B	C	
67	ヒメカマキリ	サツマヒメカマキリ	8,9						調	
68	ヒロムネカワゲラ	ミヤマノギカワゲラ	6					C		
69	クツワムシ	クツワムシ	6,8,9					注	調	
70	キリギリス	カヤキリ	8,9						調	
71	マツムシ	クチキコオロギ	8,9						調	
72		カヤコオロギ	6,8,9						C	
73	コオロギ	ヒメコオロギ	8,9						C	
74		クロツヤコオロギ	8,9						調	
75		クチナガコオロギ	8,9						C	
76	カネタタキ	イソカネタタキ	6					注		
77	ヒバリモドキ	ハマスズ	8					B		
78		キタヤチスズ	8,9						C	
79	バッタ	イナゴモドキ	7,8,9						C	
80	イナゴ	セグロイナゴ	8					注		

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和 6 年度生物リスト)」(令和 6 年、国土交通省)に準じました。

注 2) 選定基準は表 4.1-39 に対応しています。

出典：1「第 2 回自然環境保全基礎調査　動物分布調査(昆虫類)報告書　日本の重要な昆虫類　近畿版」(昭和 55 年、環境庁)

2「自然環境調査 Web-GIS 第 2 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

3「自然環境調査 Web-GIS 第 4 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

4「自然環境調査 Web-GIS 第 5 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

5「兵庫県版レッドリスト 2017(哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類)」ひょうごの環境ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

6「兵庫県版レッドリスト 2022(昆虫類)」ひょうごの環境ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

7「河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

8「神戸市で確認された動植物一覧(2020 年度)」神戸市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

9「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)

10「明石市の大切にしたい生きもの　明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)

表 4.1-45(3)　文献により確認された重要な動物(クモ類・昆虫類)

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ
81	ガロアムシ	ガロアムシ	6					注		
82	セミ	エゾゼミ	8,9						C	
83		ハルゼミ	1,2,3,4,6,8,10					C		B
84	ヨコバイ	フクロクヨコバイ	8			NT				
85		スナヨコバイ	8			NT				
86	サシガメ	ハリサシガメ	8,9			NT			調	
87		フタオビマダラカモドキサシガメ	8			DD				
88		ゴミアシナガサシガメ	8			VU				
89		フサヒゲサシガメ	8			VU				
90	ツチカメムシ	シロヘリツチカメムシ	8,9			NT			調	
91	キンカメムシ	ニシキキンカメムシ	6,8					注		
92	アメンボ	エサキアメンボ	6,8,9			NT		B	C	
93	イトアメンボ	イトアメンボ	6,8,9			VU		A	調	
94	ミズムシ(昆)	ミゾナシミズムシ	8,9			NT			調	
95		ホッケミズムシ	6,8,9			NT		A	A	
96		オオミズムシ	6,8,9			NT		C	B	
97		ナガミズムシ	6,8,9			NT		A	A	
98		ミヤケミズムシ	8,9			NT		C	調	
99	メミズムシ	メミズムシ	8,9						調	
100	コオイムシ	コオイムシ	8			NT				
101		タガメ	2,6,8,9		特二	VU		B	今	
102	タイコウチ	ヒメタイコウチ	6,8,9,10					A	A	A
103		ミズカマキリ	8,9					注	調	
104	ナベブタムシ	トゲナベブタムシ	6,8,9			VU		A	A	
105		ナベブタムシ	8,9						C	
106	コバンムシ	コバンムシ	6,8,9		特二	EN		A	A	
107	ヘビトンボ	タイリククロスジヘビトンボ	8,9						調	
108		ヤマトクロスジヘビトンボ	8,9						調	
109	ラクダムシ	ラクダムシ	6,8					調		
110	ツノトンボ	キバネツノトンボ	6					B		
111	ウスバカゲロウ	オオウスバカゲロウ	8					B		
112	ヒゲナガカワトビケラ	チャバネヒゲナガカワトビケラ	8,9						調	
113	ナガレトビケラ	クレメンスナガレトビケラ	8,9						調	
114		レゼイナガレトビケラ	8,9						調	
115	アシエダトビケラ	ビワアシエダトビケラ	8			NT		注		
116	カタツムリトビケラ	カタツムリトビケラ	6,8,9					C	C	
117	ヒゲナガトビケラ	ギンボシツツトビケラ	8			NT				
118		ミサキツノトビケラ	8,9						調	
119	フトヒゲトビケラ	ヒトスジキソトビケラ	8,9						今	
120	ニセマイコガ	セグロベニトゲアシガ	8,9						C	

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和 6 年度生物リスト)」(令和 6 年、国土交通省)に準じました。

注 2) 選定基準は表 4.1-39 に対応しています。

出典：1「第 2 回自然環境保全基礎調査　動物分布調査(昆虫類)報告書　日本の重要な昆虫類　近畿版」(昭和 55 年、環境庁)

2「自然環境調査 Web-GIS 第 2 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

3「自然環境調査 Web-GIS 第 4 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

4「自然環境調査 Web-GIS 第 5 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

5「兵庫県版レッドリスト 2017(哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類)」ひょうごの環境ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

6「兵庫県版レッドリスト 2022(昆虫類)」ひょうごの環境ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

7「河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

8「神戸市で確認された動植物一覧(2020 年度)」神戸市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

9「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)

10「明石市の大切にしたい生きもの　明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)

表 4.1-45(4)　文献により確認された重要な動物(クモ類・昆虫類)

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ
121	セセリチョウ	ホシチャバネセセリ	6			EN		A		
122		アオバセセリ本土亜種	8,9						C	
123		ダイミョウセセリ	8,10					注		調
124		ホソバセセリ	8,9,10					C	C	調
125		ギンイチモンジセセリ	6,8,9			NT		B	B	
126		ヒメキマダラセセリ	3,4,8					注		
127		ミヤマチャバネセセリ	6,8,9					C	B	
128		オオチャバネセセリ	3,4,7,8,9,10						C	B
129		コチャバネセセリ	8,10							調
130		スジグロチャバネセセリ北海道・本州・九州亜種	6			NT		A		
131		ヘリグロチャバネセセリ	6,8,9					B	B	
132	シジミチョウ	ミズイロオナガシジミ	3,4,8,10							B
133		オナガシジミ	8					B		
134		ウラゴマダラシジミ	6,8,9,10					注	C	調
135		スギタニルリシジミ本州亜種	6					注		
136		ヒロオビミドリシジミ	6					C		
137		オオミドリシジミ	8,9,10						調	調
138		ウラジロミドリシジミ	6,8					注		
139		アカシジミ	8,10							B
140		ウラナミアカシジミ	6,8,9,10					注	C	調
141		ミドリシジミ	3,4,6,8,9,10					注	C	B
142		クロシジミ	6,8,9			EN		A	A	
143		キマダラルリツバメ	3,4,6			NT		B		
144		ゴイシシジミ	6,8,9,10					B	C	B
145		クロツバメシジミ中国地方・四国・九州内陸亜種	1,2,6,8,9			NT		B	B	
146		ウラキンシジミ	3,4,6,8					注		
147		ウラミスジシジミ	8,9						C	
148		シルビアシジミ	6,8,9,10			EN		C	A	調
149	タテハチョウ	サカハチチョウ	8,9					注	C	
150		ミドリヒョウモン	8,10							B
151		ウラギンスジヒョウモン	3,4,6,8,9,10			VU		B	A	A
152		オオウラギンスジヒョウモン	8,9						C	
153		ヒメヒカゲ本州西部亜種	3,4,6,8,9,10			EN		A	今	今
154		イシガケチョウ	8,10							調
155		メスグロヒョウモン	8,9,10					注	調	調
156		スミナガシ本土亜種	8,9						C	
157		ウラギンヒョウモン	8,9,10						B	調
158		オオウラギンヒョウモン	6,8,9			CR		EX	今	
159		キマダラモドキ	6			NT		B		
160		イチモンジチョウ	8,10							調

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和 6 年度生物リスト)」(令和 6 年、国土交通省)に準じました。

注 2) 選定基準は表 4.1-39 に対応しています。

出典：1「第 2 回自然環境保全基礎調査　動物分布調査(昆虫類)報告書　日本の重要な昆虫類　近畿版」(昭和 55 年、環境庁)

2「自然環境調査 Web-GIS 第 2 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

3「自然環境調査 Web-GIS 第 4 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

4「自然環境調査 Web-GIS 第 5 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

5「兵庫県版レッドリスト 2017(哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類)」ひょうごの環境ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

6「兵庫県版レッドリスト 2022(昆虫類)」ひょうごの環境ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

7「河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

8「神戸市で確認された動植物一覧(2020 年度)」神戸市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

9「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)

10「明石市の大切にしたい生きもの　明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)

表 4.1-45(5)　文献により確認された重要な動物(クモ類・昆虫類)

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ
161	タテハチョウ	クモガタヒョウモン	6,8,9					C	B	
162		ミスジチョウ	8,9						C	
163		オオヒカゲ	6					A		
164		オオムラサキ	2,6,8,9			NT		C	C	
165		ウラナミジャノメ本土亜種	3,4,6,8,9,10			VU		B	今	A
166		ヒメキマダラヒカゲ	8					注		
167	アゲハチョウ	ギフチョウ	3,4,6,8,9,10			VU		B	A	今
168		オナガアゲハ	8,10					注		調
169		ウスバシロチョウ	2					注		
170	シロチョウ	ツマキチョウ本土亜種	7,8,10							調
171		ツマグロキチョウ	6,8,10			EN		注		調
172		スジボソヤマキチョウ	6					B		
173		タイワンモンシロチョウ対馬・朝鮮半島亜種	8			CR				
174		スジグロシロチョウ	8,10							調
175		ヤマトスジグロシロチョウ本州中・南部亜種	6,8,9					注	調	
176	ツトガ	ゴマフツトガ	8			NT				
177	ヤママユガ	オナガミズアオ本土亜種	8			NT				
178	スズメガ	ヒメスズメ	8			NT				
179		オオシモフリスズメ	8,9						C	
180	ヒトリガ	キハダカノコ	8,9						C	
181		ヤネホソバ	8			NT				
182	ドクガ	ナチキシタドクガ	6,8					調		
183		トラサンドクガ	8			NT				
184		スゲドクガ	8			NT				
185	ヤガ	コシロシタバ	6,8			NT				
186		ナマリキシタバ	8,9					C	B	
187		クロシオキシタバ	6,8					注		
188		カバフキシタバ	6,8					C		
189		ゴマシオキシタバ	8,9						B	
190		フシキキシタバ	6,8					C		
191		カギモンハナオイアツバ	8			NT				
192		ゴマダラキリガ	6					C		
193		アオモンギンセダカモクメ	6			NT		調		
194		サヌキキリガ	6,8					C		
195		ウスミミモンキリガ	8			NT				
196		キシタアツバ	8			NT				
197		ヨモギキリガ	6					C		
198	コブガ	サラサリンガ	8,9						C	
199	ハルカ	ハマダラハルカ	6,8			DD				
200	クサアブ	ネグロクサアブ	6,8,9			DD		注	C	

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和 6 年度生物リスト)」(令和 6 年、国土交通省)に準じました。

注 2) 選定基準は表 4.1-39 に対応しています。

出典：1「第 2 回自然環境保全基礎調査　動物分布調査(昆虫類)報告書　日本の重要な昆虫類　近畿版」(昭和 55 年、環境庁)

2「自然環境調査 Web-GIS 第 2 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

3「自然環境調査 Web-GIS 第 4 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

4「自然環境調査 Web-GIS 第 5 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

5「兵庫県版レッドリスト 2017(哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類)」ひょうごの環境ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

6「兵庫県版レッドリスト 2022(昆虫類)」ひょうごの環境ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

7「河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

8「神戸市で確認された動植物一覧(2020 年度)」神戸市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

9「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)

10「明石市の大切にしたい生きもの　明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)

表 4.1-45(6)　文献により確認された重要な動物(クモ類・昆虫類)

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ
201	シギアブ	キアシキンシギアブ	8,9						調	
202	ミズアブ	ミズアブ	8,9						調	
203	ムシヒキアブ	トゲツヤイシアブ	8,9						調	
204	ツリアブ	トラツリアブ	6,8,9					注	C	
205		シバカワツリアブ	8,9						調	
206	ハナアブ	ルリハナアブ	8,9						調	
207		ケンランアリノスアブ	6,8,9			VU		調	C	
208	オサムシ	ウミミズギワゴミムシ	6,8,9			NT		C	調	
209		マイマイカブリ	8,10							B
210		セアカオサムシ	6,8,9			NT		調	C	
211		クロヒメヒョウタンゴミムシ	6,8					調		
212		オサムシモドキ	6,8,9					調	今	
213		タナカツヤハネゴミムシ	8			DD				
214		チョウセンゴモクムシ	8			VU				
215		クロモンヒラナガゴミムシ	8,9						調	
216		キノコゴミムシ	8,9						C	
217		キベリマルクビゴミムシ	6,8,9			EN		B	A	
218		オオトックリゴミムシ	8			NT				
219		ウミホソチビゴミムシ	6			NT		C		
220		イグチケブカゴミムシ	8,9			NT			調	
221		オオヒョウタンゴミムシ	1,2,6			NT		A		
222	ハンミョウ	ヨドシロヘリハンミョウ	6			VU		A		
223		アイヌハンミョウ	6,8,9			NT		C	C	
224		ルイスハンミョウ	6			EN		A		
225	ゲンゴロウ	キボシケシゲンゴロウ	8,9			DD		調	C	
226		クロゲンゴロウ	8,9			NT			C	
227		ゲンゴロウ	6,8,9		特二	VU		A	A	
228		マルコガタノゲンゴロウ	6,8,9		国内	CR		A	今	
229		コガタノゲンゴロウ	6,8,9			VU		A	A	
230		マルガタゲンゴロウ	6,8,9		特二	VU		C	今	
231		シマゲンゴロウ	8,9			NT		注	B	
232		マダラシマゲンゴロウ	6,8,9		国内	CR		EX	今	
233		コマルケシゲンゴロウ	8			NT				
234		オニギリマルケシゲンゴロウ	8,9			NT			C	
235		ケシゲンゴロウ	8,9			NT		C	B	
236		ヒメケシゲンゴロウ	8,9			VU			C	
237		キベリクロヒメゲンゴロウ	8,9			NT			C	
238		コウベツブゲンゴロウ	8,9			NT		調	B	
239		ルイスツブゲンゴロウ	8,9			VU		調	C	
240		シャープツブゲンゴロウ	8,9			NT			B	

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和 6 年度生物リスト)」(令和 6 年、国土交通省)に準じました。

注 2) 選定基準は表 4.1-39 に対応しています。

出典：1「第 2 回自然環境保全基礎調査　動物分布調査(昆虫類)報告書　日本の重要な昆虫類　近畿版」(昭和 55 年、環境庁)

2「自然環境調査 Web-GIS 第 2 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

3「自然環境調査 Web-GIS 第 4 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

4「自然環境調査 Web-GIS 第 5 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

5「兵庫県版レッドリスト 2017(哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類)」ひょうごの環境ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

6「兵庫県版レッドリスト 2022(昆虫類)」ひょうごの環境ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

7「河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

8「神戸市で確認された動植物一覧(2020 年度)」神戸市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

9「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)

10「明石市の大切にしたい生きもの　明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)

表 4.1-45(7)　文献により確認された重要な動物(クモ類・昆虫類)

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ
241	ゲンゴロウ	ニセコウベツブゲンゴロウ	8,9						調	
242		マルチビゲンゴロウ	8			NT				
243		メクラゲンゴロウ	6			DD		調		
244		ヒメシマチビゲンゴロウ	6					調		
245		クロマメゲンゴロウ	8,9						調	
246		ヒメゲンゴロウ	8,9						C	
247	ミズスマシ	オオミズスマシ	8,9			NT		調	B	
248		コミズスマシ	8,9			EN			調	
249		ヒメミズスマシ	6,8,9			EN		B	B	
250		ミズスマシ	6,8,9			VU		B	A	
251	コガシラミズムシ	クロホシコガシラミズムシ	8			VU				
252		キイロコガシラミズムシ	6,8,9			VU		C	C	
253		マダラコガシラミズムシ	6,8,9			VU		C	C	
254	コツブゲンゴロウ	ムツボシツヤコツブゲンゴロウ	6,8,9			VU		B	A	
255	カワラゴミムシ	カワラゴミムシ	8,9					C	B	
256	ムカシゲンゴロウ	ムカシゲンゴロウ	6			DD		調		
257	セスジガムシ	セスジガムシ	8,9			EN			調	
258	ホソガムシ	チュウブホソガムシ	8			VU				
259		ヤマトホソガムシ	8,9			NT			調	
260	ガムシ	スジヒラタガムシ	8			NT				
261		コガムシ	8			DD				
262		ガムシ	8,9			NT			C	
263		シジミガムシ	8,9			EN		B	調	
264		ミユキシジミガムシ	8,9			NT			調	
265	クワガタムシ	オオクワガタ	6,8,9			VU		B	今	
266		マメクワガタ	6					C		
267	コガネムシ	ヒメサクラコガネ	6					調		
268		ヤマトアオドウガネ	6,8,10					C		調
269		アカマダラハナムグリ	6,8,9			DD		A	B	
270		オオフタホシマグソコガネ	8,9						C	
271		ダイコクコガネ	2,6,8			VU		A		
272		コカブトムシ	8,9,10						調	B
273		ツヤスジコガネ	8,9						C	
274		オオチャイロハナムグリ	6,8			NT		B		
275		シロスジコガネ	6,8,9,10					B	今	調
276		ヒゲコガネ	6,8,9,10					B	C	調
277		クロカナブン	8,9						調	
278	ヒメドロムシ	ヨコミゾドロムシ	6			VU		C		
279	タマムシ	アオタマムシ	6					注		
280		クロマダラタマムシ	6,10					C		B

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和 6 年度生物リスト)」(令和 6 年、国土交通省)に準じました。

注 2) 選定基準は表 4.1-39 に対応しています。

出典 : 1「第 2 回自然環境保全基礎調査　動物分布調査(昆虫類)報告書　日本の重要な昆虫類　近畿版」(昭和 55 年、環境庁)

2「自然環境調査 Web-GIS 第 2 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

3「自然環境調査 Web-GIS 第 4 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

4「自然環境調査 Web-GIS 第 5 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

5「兵庫県版レッドリスト 2017(哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類)」ひょうごの環境ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

6「兵庫県版レッドリスト 2022(昆虫類)」ひょうごの環境ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

7「河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

8「神戸市で確認された動植物一覧(2020 年度)」神戸市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

9「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)

10「明石市の大切にしたい生きもの　明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)

表 4.1-45(8)　文献により確認された重要な動物(クモ類・昆虫類)

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ
281	コメツキムシ	ツシマヒメサビキコリ	6					調		
282		スナサビキコリ	6					調		
283	ホタル	ヘイケボタル	6,8,9,10					注	調	調
284		ヒメボタル	6,8					注		
285	テントウムシ	ジュウクホシテントウ	6,8,9						C	
286		ジュウサンホシテントウ	6,8,9						C	
287	ツチハンミョウ	マメハンミョウ	6,8					C		
288	ゴミムシダマシ	ヤマトオサムシダマシ	8,9			NT			調	
289	カミキリムシ	センノキカミキリ	8,9						調	
290		ヨコヤマヒメカミキリ	8,9						C	
291		ベーツヒラタカミキリ	6					C		
292		キイロミヤマカミキリ	8,9						C	
293		マヤサンコブヤハズカミキリ	6,8					C		
294		オオシロカミキリ	8,9						調	
295		ベニバハナカミキリ	8,9						C	
296		セダカコブヤハズカミキリ	8,9						B	
297		カタキハナカミキリ	8,9						B	
298		クリストフコトラカミキリ	8,9						調	
299		ヨツボシカミキリ	8,9			EN			A	
300		アサカミキリ	6			VU		A		
301		ヤノトラカミキリ	8,9						調	
302	ハムシ	キンイロネクイハムシ	8,9			NT		C	B	
303		カツラネクイハムシ	6,8,9					B	A	
304	コンボウハバチ	アカガネコンボウハバチ	8,9						C	
305		ホシアシブトハバチ	8,10			DD		調		調
306		キイロモモブトハバチ	8,10							調
307		ナシアシブトハバチ	8,9						C	
308	ハバチ	ツマグロアカハバチ	8,9						C	
309		スミスシロオビハバチ	8,9						C	
310	ヤドリキバチ	トサヤドリキバチ	8,9			DD			C	
311	コマユバチ	ウマノオバチ	6,8,9,10			NT		C	C	B
312	ヒメバチ	ミズバチ	8,9			DD			調	
313	セダカヤセバチ	ホシセダカヤセバチ	10							調
314	セイボウ	オオセイボウ	8			DD				
315	アリ	ケブカツヤオオアリ	8			DD				
316		ツノアカヤマアリ	8			DD				
317		トゲアリ	8,9			VU			調	
318	スズメバチ	ケブカスジドロバチ	10							調
319		ハグロフタオビドロバチ	8,10							調
320		キオビホオナガスズメバチ	8			DD				

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和 6 年度生物リスト)」(令和 6 年、国土交通省)に準じました。

注 2) 選定基準は表 4.1-39 に対応しています。

出典：1「第 2 回自然環境保全基礎調査　動物分布調査(昆虫類)報告書　日本の重要な昆虫類　近畿版」(昭和 55 年、環境庁)

2「自然環境調査 Web-GIS 第 2 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

3「自然環境調査 Web-GIS 第 4 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

4「自然環境調査 Web-GIS 第 5 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

5「兵庫県版レッドリスト 2017(哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類)」ひょうごの環境ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

6「兵庫県版レッドリスト 2022(昆虫類)」ひょうごの環境ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

7「河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

8「神戸市で確認された動植物一覧(2020 年度)」神戸市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

9「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)

10「明石市の大切にしたい生きもの　明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)

表 4.1-45(9)　文献により確認された重要な動物(クモ類・昆虫類)

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ
321	スズメバチ	カバオビドロバチ本土亜種	10							B
322		フタモンアシナガバチ本土亜種	7,8,10							調
323		ヤマトアシナガバチ	8			DD				
324		オオハムシドロバチ	10			DD				調
325		ハラナガハムシドロバチ	10							調
326		モンスズメバチ	8,10			DD				調
327	クモバチ	アケボノクモバチ	8			DD				
328		キオビクモバチ	8,10							B
329		スギハラクモバチ	8,9,10			DD		調	調	B
330		フタモンクモバチ	8,9,10			NT			調	A
331		アオスジクモバチ	8			DD				
332	アリバチ	セヅノアリバチ	10							調
333	ツチバチ	シロオビハラナガツチバチ	8,10							調
334	セナガアナバチ	サトセナガアナバチ	8,9,10						C	B
335	ギングチバチ	シロスジギングチ	8,10							調
336		サクラトゲアナバチ	10							調
337		ニッポントゲアナバチ	10							調
338		アカアシハヤバチ	10							調
339	ドロバチモドキ	ヤマトスナハキバチ本土亜種	10			DD				調
340		ニッポンハナダカバチ	8,9			VU		C	調	
341		キアシハナダカバチモドキ	8			VU				
342	アリマキバチ	カラトイスカバチ	8,9,10			DD			調	調
343	アナバチ	フジジガバチ	8			NT				
344		ヤマトルリジガバチ	8,10							調
345		キゴシジガバチ	6,8,9,10					C	C	A
346		フクイアナバチ	6,8,9,10			NT		C	C	B
347	ミツバチ	シロスジフトハナバチ	10							B
348		クロマルハナバチ	8			NT				
349		ウスルリモンハナバチ	6,10					C		A
350		ナミルリモンハナバチ	8,9,10			DD		調	調	調
351	ハキリバチ	トモンハナバチ	8,9					調	調	
352		ヒロバトガリハナバチ	8,10							調
353		ヤマトハキリバチ	10							調
354		キヌゲハキリバチ	7,8,9						調	
355		クズハキリバチ	10			DD				調
356		キバラハキリバチ	10			NT				調
357		マイマイツツハナバチ	8,9			DD			調	
合計 121 科 357 種				0種	7種	154種	0種	191種	202種	81種

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和 6 年度生物リスト)」(令和 6 年、国土交通省)に準じました。

注 2) 選定基準は表 4.1-39 に対応しています。

出典：1「第 2 回自然環境保全基礎調査　動物分布調査(昆虫類)報告書　日本の重要な昆虫類　近畿版」(昭和 55 年、環境庁)

2「自然環境調査 Web-GIS 第 2 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

3「自然環境調査 Web-GIS 第 4 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

4「自然環境調査 Web-GIS 第 5 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

5「兵庫県版レッドリスト 2017(哺乳類・爬虫類・両生類・魚類・クモ類)」ひょうごの環境ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

6「兵庫県版レッドリスト 2022(昆虫類)」ひょうごの環境ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

7「河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

8「神戸市で確認された動植物一覧(2020 年度)」神戸市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

9「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)

10「明石市の大切にしたい生きもの　明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)

表 4.1-46(1)　文献により確認された重要な動物(底生動物)

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ
1	ウメボシイソギンチャク	ニンジンイソギンチャク	3					A		
2	ヒラタウズムシ	ミヤマウズムシ	3					調		
3	ユキノカサガイ	ツボミガイ	3,5,6			NT		C	A	
4	ニシキウズガイ	イボキサゴ	3			NT		C		
5	アマオブネガイ	ヒロクチカノコガイ	3			NT		B		
6	ユキスズメガイ	ミヤコドリガイ	3,5,6			NT		A	C	
7		ヒナユキスズメガイ	3			NT		A		
8	タニシ	マルタニシ	1,2,3,5,6			VU		C	B	
9		オオタニシ	1,2,5			NT				
10	オニノツノガイ	コゲツノブエガイ	3			VU		A		
11	ウミニナ	ホソウミニナ	5,6						B	
12		ウミニナ	5,6			NT			A	
13	トゲカワニナ	タケノコカワニナ	3			VU		A		
14	カワニナ	クロダカワニナ	1,2,3,5,6			NT		C	C	
15	キバウミニナ	ヘナタリガイ	3			NT		A		
16		カワアイガイ	3			VU		A		
17	クリムシチョウジガイ	ゴマツボ	5			VU		A		
18	ワカウラツボ	カワグチツボ	3			NT		C		
19		ワカウラツボ	3			VU		A		
20	カワザンショウガイ	クリイロカワザンショウガイ	1,2,3,5,6			NT		C	B	
21		サツマクリイロカワザンショウガイ	3					C		
22		ツブカワザンショウガイ	3,5,6			NT		B	A	
23		ヒラドカワザンショウガイ	3,4					B		
24		ヒナタムシヤドリカワザンショウガイ	3			NT		B		
25		ヨシダカワザンショウガイ	3			NT		B		
26		カハタレカワザンショウガイ	5			VU		A		
27	エゾマメタニシ	イナバマメタニシ	1,2,3,5,6			VU		B	B	
28		ヒメマルマメタニシ	3,5,6			VU		C	C	
29		マメタニシ	1,2			CR		A		
30	ミズゴマツボ	エドガワミズゴマツボ	3			NT		C		
31	イソコハクガイ	シラギクガイ	3			NT		A		
32	ハナゴウナ	ヒモイカリナマコツマミガイ	3,5,6			VU		A	C	
33	タマガイ	アダムスタマガイ	5			NT				
34	イトカケガイ	イナザワハベガイ	5					B		
35	ムシロガイ	アラムシロガイ	5,6						C	
36		ムシロガイ	3,5,6			NT		B	C	
37	クダタマガイ	コメツブツララガイ	4			VU				
38		コヤスツララガイ	3			NT		B		
39	ヘコミツララガイ	マツシマコメツブ	3					B		
40	トウガタガイ	カキウラクチキレモドキ	3,4,5,6					C	C	
41	オカミミガイ	オカミミガイ	3			VU		A		
42		ウスコミミガイ	3			NT		A		
43		ナギサノシタタリガイ	5,6					B	C	
44	モノアラガイ	モノアラガイ	5			NT				

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和 6 年度生物リスト)」(令和 6 年、国土交通省)に準じました。

注 2) 選定基準は表 4.1-39 に対応しています。

出典：1「自然環境調査 Web-GIS 第 4 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

2「自然環境調査 Web-GIS 第 5 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

3「兵庫県版レッドリスト 2022（昆虫類）および 2014（貝類及びその他無脊椎動物)」ひょうごの環境ホームページ（令和 7 年 3 月現在)

4「河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

5「神戸市で確認された動植物一覧(2020 年度)」神戸市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

6「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)

表 4.1-46(2)　文献により確認された重要な動物(底生動物)

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ
45	ヒラマキガイ	カワネジガイ	3			CR		A		
46		カワコザラガイ	5			CR				
47		ミズコハクガイ	3			VU		A		
48		ヒラマキミズマイマイ	1,2,5			DD				
49		クルマヒラマキガイ	3,5,6			VU		B	B	
50		ヒラマキガイモドキ	5			NT				
51	フネガイ	サルボウガイ	4,5,6						B	
52	イタボガキ	コケゴロモ	5					注		
53		イタボガキ	5			CR+EN				
54	ハボウキガイ	タイラギ	3,5			NT		C		
55		ハボウキガイ	5,6			NT		A	C	
56	イシガイ	フネドブガイ	3,4					A		
57		タガイ	5,6						C	
58		ニセマツカサガイ	3			VU		A		
59		ササノハガイ	3			NT		A		
60		イシガイ	3,4,5,6					C	B	
61		カタハガイ	1,2,3		特二	VU		A		
62		マツカサガイ広域分布種	1,2,3			NT		B		
63	ウロコガイ	ニッポンマメアゲマキガイ	3			NT		A		
64	チリハギガイ	コハクノツユガイ	5					A		
65		マツモトウロコガイ	5			NT		A		
66	ブンブクヤドリガイ	スジホシムシヤドリガイ	3,5			NT		A		
67	キヌマトイガイ	ナミガイ	5					C		
68	フナガタガイ	ウネナシトマヤガイ	5,6			NT			C	
69	シジミ	ヤマトシジミ	3,5			NT		C		
70		マシジミ	1,2,3,5,6			VU		注	C	
71	ドブシジミ	ドブシジミ	3,5,6					C	B	
72	マルスダレガイ	ハマグリ	3			VU		A		
73		カガミガイ	5,6						A	
74		メオニアサリ	5,6						C	
75	ハナグモリ	ハナグモリガイ	3			VU		A		
76	ニッコウガイ	ヒメシラトリガイ	4,5,6						A	
77	シオサザナミ	オチバガイ	3			NT		A		
78		ムラサキガイ	3			VU		A		
79	キヌタアゲマキ	キヌタアゲマキ	3			NT		B		
80	マテガイ	マテガイ	3					注		
81	バカガイ	シオフキガイ	3					A		
82		ミルクイガイ	5,6			VU		A	A	
83	チドリマスオ	クチバガイ	5			NT				
84	オキナガイ	オキナガイ	3,5,6					B	A	
85	オオノガイ	オオノガイ	3			NT		B		
86		クシケマスオガイ	12			NT		B		
87	チロリ	マキントシチロリ	3,4					C		
88		チロリ	3					C		

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和 6 年度生物リスト)」(令和 6 年、国土交通省)に準じました。

注 2) 選定基準は表 4.1-39 に対応しています。

出典：1「自然環境調査 Web-GIS 第 4 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

2「自然環境調査 Web-GIS 第 5 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

3「兵庫県版レッドリスト 2022（昆虫類）および 2014（貝類及びその他無脊椎動物)」ひょうごの環境ホームページ（令和 7 年 3 月現在)

4「河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

5「神戸市で確認された動植物一覧(2020 年度)」神戸市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

6「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)

表 4.1-46(3)　文献により確認された重要な動物(底生動物)

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ
89	ゴカイ	コケゴカイ	3,4					C		
90		カワゴカイ属	12,13					C		
91		スナイソゴカイ	3,4					調		
92	ナナテイソメ	スゴカイイソメ	3					C		
93	ギボシイソメ	コアシギボシイソメ	3					C		
94	ツバサゴカイ	ムギワラムシ	3				NT	A		
95		スナタバムシ	3					B		
96	タマシキゴカイ	タマシキゴカイ	3					C		
97	スジホシムシ	スジホシムシモドキ	3				NT	B		
98		スジホシムシ	3				NT	調		
99	フジツボ	シロスジフジツボ	4,5,6						調	
100	クルマエビ	クルマエビ	3,4					C		
101	ヌマエビ	ヤマトヌマエビ	5,6					B	調	
102		ミゾレヌマエビ	3,4,5					B		
103	テナガエビ	ミナミテナガエビ	3,5,6					C	C	
104		ヒラテテナガエビ	3,5,6					A	B	
105		シラタエビ	3,4					B		
106	テッポウエビ	テッポウエビ	3,4					C		
107	エビジャコ	エビジャコ属	12,13					B		
108	ホンヤドカリ	ヨモギホンヤドカリ	5,6				NT		C	
109	ハサミシャコエビ	ハサミシャコエビ	3,4					C		
110	スナモグリ	ニホンスナモグリ	3,4					C		
111	アナジャコ	アナジャコ	3,4					B		
112		ヨコヤアナジャコ	3,4					C		
113	コブシガニ	マメコブシガニ	3,4					B		
114	ケブカガニ	マキトラノオガニ	3,4					B		
115	ベンケイガニ	アカテガニ	3,4,5,6					B	B	
116		ウモレベンケイガニ	3				VU	A		
117		クシテガニ	3				NT	A		
118		フタバカクガニ	3,4,5,6					B	B	
119		ユビアカベンケイガニ	3				NT	C		
120		クロベンケイガニ	3,4,5,6					C	C	
121		ベンケイガニ	3,5,6				NT	B	A	
122	モクズガニ	ハマガニ	3,5,6				NT	B	A	
123		ヒメアシハラガニ	3				NT	B		
124		アシハラガニ	3,4,5,6					C	B	
125		スネナガイソガニ	3					C		

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和 6 年度生物リスト)」(令和 6 年、国土交通省)に準じました。

注 2) 選定基準は表 4.1-39 に対応しています。

出典：1「自然環境調査 Web-GIS 第 4 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

2「自然環境調査 Web-GIS 第 5 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

3「兵庫県版レッドリスト 2022（昆虫類）および 2014（貝類及びその他無脊椎動物)」ひょうごの環境ホームページ（令和 7 年 3 月現在)

4「河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

5「神戸市で確認された動植物一覧(2020 年度)」神戸市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

6「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)

表 4.1-46(4)　文献により確認された重要な動物(底生動物)

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ
126	モクズガニ	ヒメケフサイソガニ	3				NT	B		
127		ウモレマメガニ	3				VU	A		
128		タイワンヒライソモドキ	3				NT	B		
129		トリウミアカイソモドキ	3				NT	B		
130	ムツハアリアケガニ	アリアケモドキ	3					A		
131	コメツキガニ	チゴガニ	3,4					C		
132		コメツキガニ	3,4					C		
133	オサガニ	オサガニ	3				NT	A		
134		ヒメヤマトオサガニ	3				NT	B		
135		ヤマトオサガニ	3,4					C		
136	スナガニ	ハクセンシオマネキ	3			VU		C		
137		スナガニ	3,4,5,6					B	B	
138	カニダマシ	ヤドリカニダマシ	3				NT	A		
139	サナエトンボ	アオサナエ	4					注	A	
140	シャミセンガイ	シャミセンガイ属	12					A		
141	ヒメテンコケムシ	カンテンコケムシ	3					B		
142	イカリナマコ	ヒモイカリナマコ	3					B		
143	ヨウミャクカシパン	ハスノハカシパン	3					B		
144	ナメクジウオ	ヒガシナメクジウオ	3				VU	B		
合計 81 科 144 種				0種	1種	63種	18種	124種	41種	0種

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和 6 年度生物リスト)」(令和 6 年、国土交通省)に準じました。

注 2) 選定基準は表 4.1-39 に対応しています。

出典：1「自然環境調査 Web-GIS 第 4 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

2「自然環境調査 Web-GIS 第 5 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

3「兵庫県版レッドリスト 2022（昆虫類）および 2014（貝類及びその他無脊椎動物)」ひょうごの環境ホームページ（令和 7 年 3 月現在)

4「河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

5「神戸市で確認された動植物一覧(2020 年度)」神戸市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

6「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)

表 4.1-47　文献により確認された重要な動物(陸産貝類)

番号	科名	種名	出典	選定基準						
				Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ
1	ゴマオカタニシ	ゴマオカタニシ	1,2,4,5			NT			C	
2	ヤマキサゴ	ヤマキサゴ	4,5						C	
3	ヤマタニシ	サドヤマトガイ	3,4,5			NT		注	B	
4	ムシオイガイ	ミヤコムシオイガイ	4					C		
5		ハリマムシオイガイ	1,2,3,4,5					A	A	
6		ミヤマムシオイ	3					A		
7	ゴマガイ	オオウエゴマガイ	1,2,4,5						C	
8	ケシガイ	スジケシガイ	4,5						C	
9	オカモノアラガイ	ナガオカモノアラガイ	1,2,4,5			NT			C	
10	キバサナギガイ	ナガナタネガイ	4			LP		B		
11		キバサナギガイ	4,5			CR+EN		A	今	
12	マキゾメガイ	マルナタネガイ	3					B		
13		ヒラドマルナタネ	4					B		
14	キセルガイモドキ	キセルガイモドキ	3,4,5					C	B	
15	キセルガイ	ヒメコギセル	4,5						C	
16		オオギセル	4			NT				
17		コンボウギセル	3					A		
18		シリオレトノサマギセル	1,2,4,5			NT			C	
19		ハゲギセル	4,5						C	
20		ホソヒメギセル	1,2,4			VU				
21	ホソアシヒダナメクジ	イボイボナメクジ	3,4,5			NT		A	A	
22	オオコウラナメクジ	オオコウラナメクジ	3,4,5			NT		B	C	
23	ベッコウマイマイ	ヒラベッコウガイ	1,2,4			DD				
24		ハクサンベッコウ	4			DD				
25		キヌツヤベッコウ	4			DD				
26		レンズガイ	3			VU		A		
27		ヒメハリマキビ	4			NT				
28		ウメムラシタラガイ	4,5			NT			C	
29		オオウエキビ	4,5			DD			C	
30		ヒメカサキビ	4			NT				
31	ニッポンマイマイ	ケハダビロウドマイマイ	1,2,3,4,5			NT		B	B	
32	(ナンバンマイマイ)	ビロウドマイマイ	3,4,5			DD		B	B	
33		ヤマタカマイマイ	4,5			NT			C	
34	オナジマイマイ	クチマガリマイマイ	3,4,5			NT		B	B	
35		マヤサンマイマイ	3,4,5			VU		A	A	
36		ヌノビキケマイマイ	3,4,5			VU		A	A	
37		コオオベソマイマイ	1,2,4,5						C	
38		イセノナミマイマイ	3,4					注		
39		ギューリキマイマイ	1,2,3,4,5					注	B	
40		ヒメコウロマイマイ	3					C		
41		カタマメマイマイ	3,4,5			VU		EX	A	
合計 16 科 41 種				0 種	0 種	29 種	0 種	22 種	14 種	0 種

注 1) 種名及び分類は、原則として「種の多様性調査(動物分布調査)対象種一覧 陸産貝類」(平成 14 年、環境省)に準じました。

注 2) 選定基準は表 4.1-39 に対応しています。

出典：1「自然環境調査 Web-GIS 第 4 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)
2「自然環境調査 Web-GIS 第 5 回」環境省自然環境局生物多様性センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)
3「兵庫県版レッドリスト 2014(貝類及びその他無脊椎動物)」ひょうごの環境ホームページ(令和 7 年 3 月現在)
4「神戸市で確認された動植物一覧(2020 年度)」神戸市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)
5「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)

表 4.1-48　確認位置が特定できた重要な動物種

番号	分類	種名	選定基準							備考
			Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	
1	両生	ナゴヤダルマガエル[注2)]			EN		A	A	A	
2	昆虫	ハルゼミ					C		B	文献の記録は「少ない」
3	両生	オオサンショウウオ	特別		VU		B	調		
4	両生	ナゴヤダルマガエル[注2)] ※			EN		A	A	A	
－	昆虫	オオヒョウタンゴミムシ			NT		A			文献の記録は「いなくなった」[注5)]
5	昆虫	ベッコウトンボ※		国内	CR		EX	今	今	文献の記録は「まれ」
6	両生	ナゴヤダルマガエル[注2)] ※			EN		A	A	A	
7	昆虫	ハネビロエゾトンボ			VU		B	B		文献の記録は「まれ」
8	両生	ナゴヤダルマガエル[注2)] ※			EN		A	A	A	
－	昆虫	オオヒョウタンゴミムシ			NT		A			文献の記録は「いなくなった」[注5)]
9	昆虫	ベッコウトンボ※		国内	CR		EX	今	今	文献の記録は「まれ」
10	昆虫	ハネビロエゾトンボ※			VU		B	B		文献の記録は「まれ」
11	両生	ナゴヤダルマガエル[注2)]			EN		A	A	A	
12	昆虫	ハルゼミ					C		B	文献の記録は「少ない」
13	昆虫	ハネビロエゾトンボ※			VU		B	B		文献の記録は「まれ」
14	両生	セトウチサンショウウオ[注3)]			VU		B	B	A	
15	昆虫	ハネビロエゾトンボ			VU		B	B		文献の記録は「まれ」
16	両生	セトウチサンショウウオ[注3)]			VU		B	B	A	
17	両生	セトウチサンショウウオ[注3)]			VU		B	B	A	
18	昆虫	クロツバメシジミ※			NT		B	B		文献の記録は「まれ」
19	両生	セトウチサンショウウオ[注3)]			VU		B	B	A	
20	昆虫	クロツバメシジミ※			NT		B	B		文献の記録は「比較的普通に見られる」
21	両生	セトウチサンショウウオ[注3)] ※			VU		B	B	A	
22	昆虫	ハルゼミ					C		B	文献の記録は「少ない」

注 1) 番号は図 4.1-16 に対応しています。
注 2) 文献ではダルマガエルとして抽出しましたが、平成 14 年にナゴヤダルマガエルに種名変更されたため、記載種名はナゴヤダルマガエルとしました。
注 3) 文献ではカスミサンショウウオとして抽出しましたが、令和元年にセトウチサンショウウオに種名変更されたため、記載種名はセトウチサンショウウオとしました。
注 4) ※の記録は、「日本の重要な両生類・は虫類　近畿版」、「日本の重要な昆虫類　近畿版」を精査し「兵庫県動植物分布図」で確認された位置から変更しています。
注 5) 文献に「いなくなった」と記録されていた 2 箇所は、図 4.1-16 に図示していません。
注 6) 選定基準は表 4.1-39 に対応しています。
出典：「第 2 回自然環境保全基礎調査　兵庫県動植物分布図」（昭和 56 年、環境庁）
「第 2 回自然環境保全基礎調査　動物分布調査(両生類・は虫類)報告書　日本の重要な両生類・は虫類　近畿版」（昭和 57 年、環境庁）
「第 2 回自然環境保全基礎調査　動物分布調査(昆虫類)報告書　日本の重要な昆虫類　近畿版」（昭和 55 年、環境庁）

表 4.1-49　注目すべき生息地

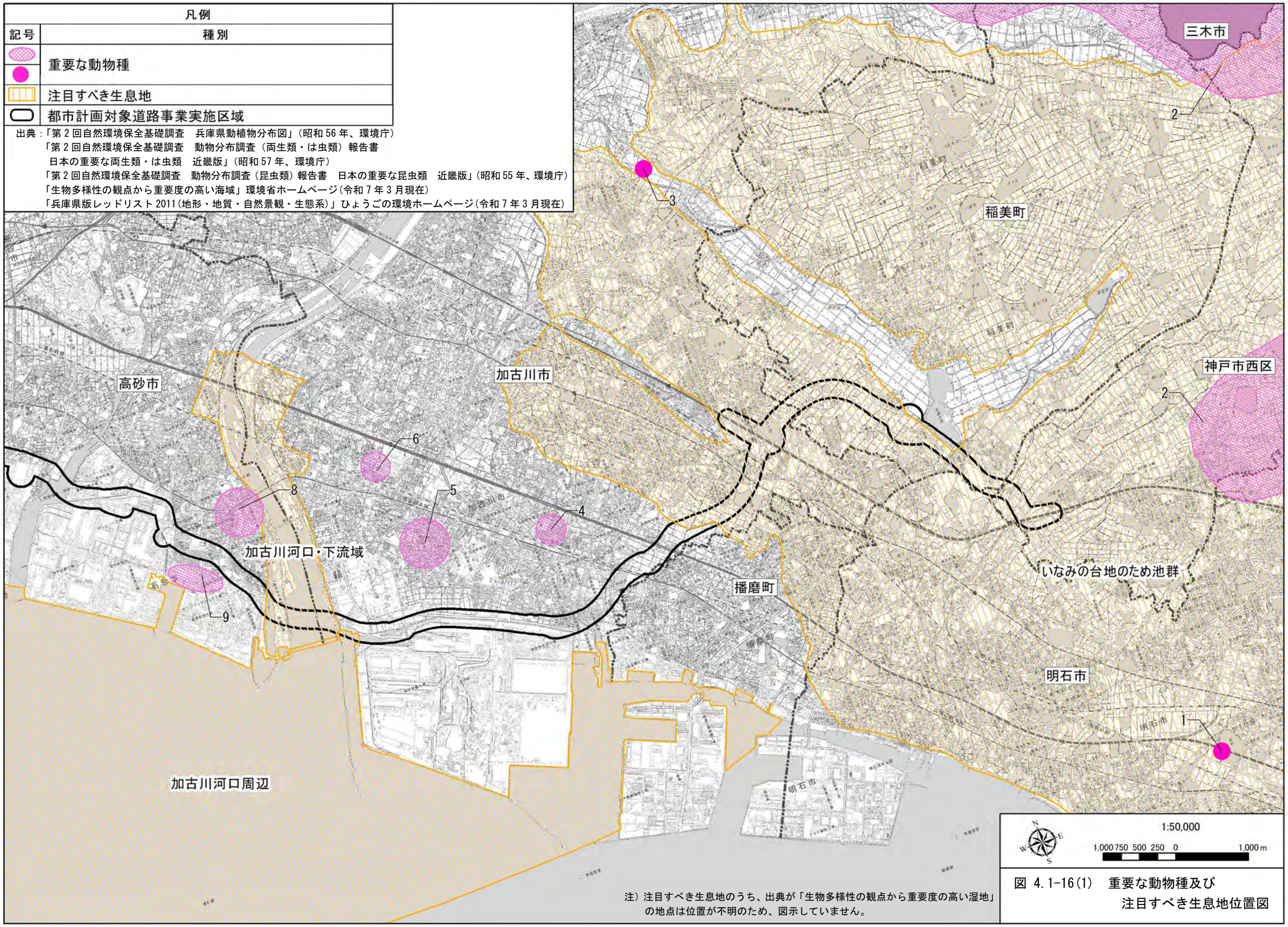
番号	生息域	分類	選定理由	出典
1	夢前川右岸の水路	昆虫類	貴重な昆虫類(トゲナベブタムシ)の生息地	1
2	加古川河口	底生動物	ヨシ原がよく保存されており、ハクセンシオマネキ、ウモレベンケイガニ、アリアケモドキ、カワアイガイ、ヘナタリガイ、ワカウラツボ、ヒロクチカノコガイといった希少種が生息する。	1
3	加古川河口周辺	鳥類、魚類、昆虫類、甲殻類等、貝類、その他無脊椎動物[注)]	絶滅危惧種又は減少しつつある種の生育・生息地	2
4	いなみの台地のため池群	鳥類、魚類、昆虫類(水生昆虫)	人々との関わりのなかで、地域独特の景観を形成し、多様な生物を育んでいる。	3
5	加古川河口・下流域	鳥類、昆虫類、底生動物、植物	県下で有数の大規模な干潟とヨシ群落を中心とする安定した塩性湿地が広がる。アイアシの群落が発達しシオクグ、ハマヒルガオ、ゴキヅル、ナガミノオニシバなどの塩生植物の希少種が生育する。カワアイガイ、アリアケモドキ、ウモレベンケイガニなど県下の絶滅危惧種も生息。さらに近年、タケノコカワニナ、オカミミガイなど県下初の希少種も記録されている。年間約 100 種の野鳥が飛来、うちシギ・チドリ約 30 種、ツリスガラ、ホウロクシギなどの希少種も。干潟にはヨドシロヘリハンミョウが生息する。この種は本州では瀬戸内海沿岸に生息が限られている。多様な底生動物の生息地として日本の重要湿地 500 にも選定されている。	3
6	市川河口・下流域	魚類、底生動物、植物	汽水域や干潟に生息する希少種が多く生息し、魚類の在来種も多い。下流域は川幅が広く、砂州や後背水域など多様な環境が形成され、河川自然植生の多様性が高い。	3
7	夢前川河口・下流域	昆虫類	ヨシ原のみられる干潟が残っている。ウミホソチビゴミムシ、キバナガミズギワゴミムシなど、汽水域・干潟に生息する希少種が多く生息する。	3
8	姫路市東部の自然海浜	底生動物	多様な地形を内包し、姫路市東部に残された自然海浜群として貴重である。白浜では特有の底生動物種が多数記録されている。小赤壁は姫路市内唯一の岩礁海岸。福泊には塩田とそれに付随するクリークの一部が残存し、塩性湿地の生物相(ホソウミニナ、ベンケイガニ類など)が生息する。	3

注) 文献では、生物情報の例に「その種の分布情報あり」として記載されています。

出典：1「生物多様性の観点から重要度の高い湿地」環境省ホームページ(令和 7 年 3 月現在)
2「生物多様性の観点から重要度の高い海域」環境省ホームページ(令和 7 年 3 月現在)
3「兵庫県版レッドリスト 2011(地形・地質・自然景観・生態系)」ひょうごの環境ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

凡例	
記号	種別
	重要な動物種
	注目すべき生息地
	都市計画対象道路事業実施区域

出典：「第 2 回自然環境保全基礎調査　兵庫県動植物分布図」（昭和 56 年、環境庁）
「第 2 回自然環境保全基礎調査　動物分布調査（両生類・は虫類）報告書
日本の重要な両生類・は虫類　近畿版」（昭和 57 年、環境庁）
「第 2 回自然環境保全基礎調査　動物分布調査（昆虫類）報告書　日本の重要な昆虫類　近畿版」（昭和 55 年、環境庁）
「生物多様性の観点から重要度の高い海域」環境省ホームページ（令和 7 年 3 月現在）
「兵庫県版レッドリスト 2011（地形・地質・自然景観・生態系）」ひょうごの環境ホームページ（令和 7 年 3 月現在）

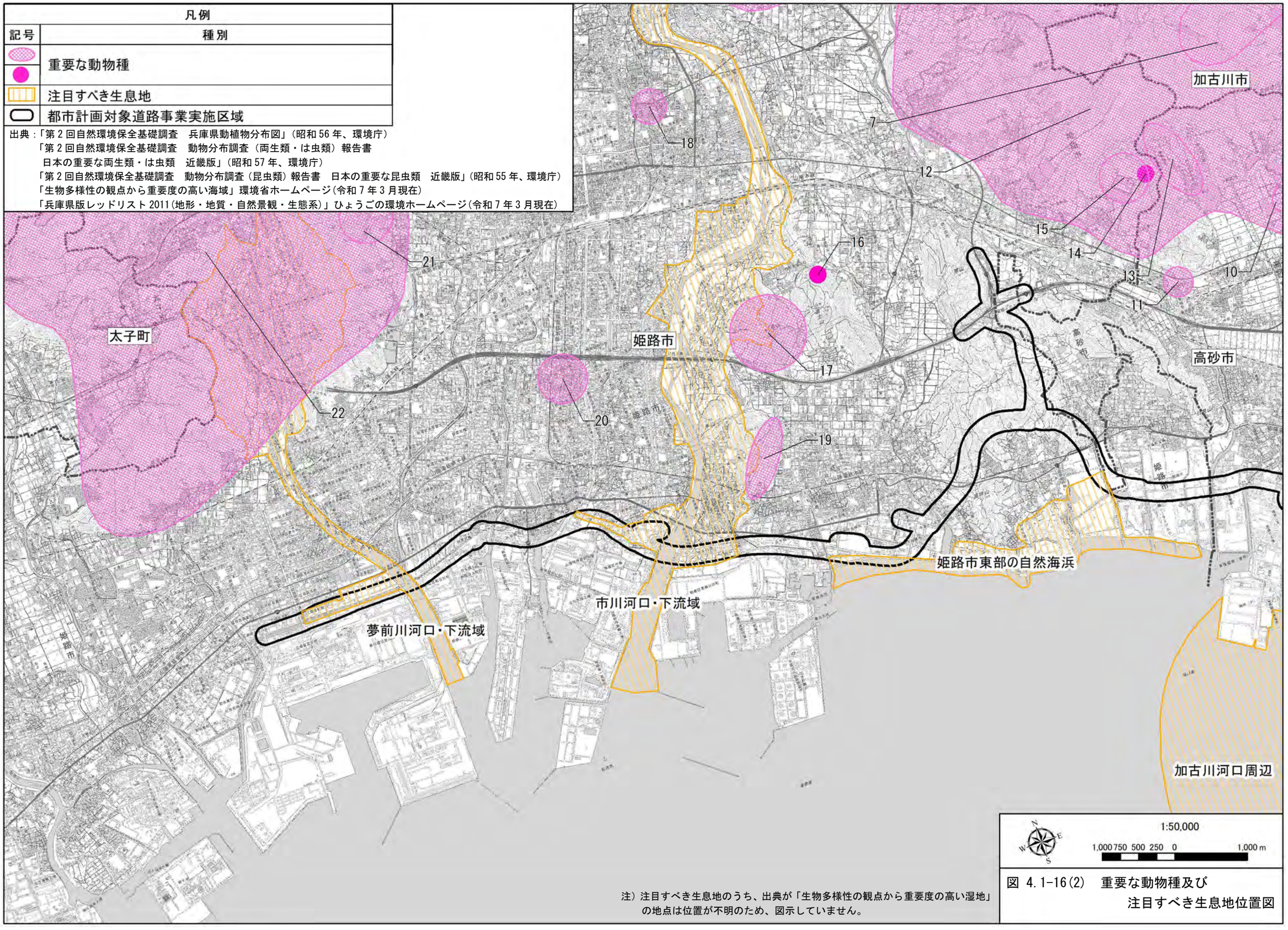


注）注目すべき生息地のうち、出典が「生物多様性の観点から重要度の高い湿地」の地点は位置が不明のため、図示していません。

図 4.1-16(1)　重要な動物種及び注目すべき生息地位置図

凡例	
記号	種別
	重要な動物種
	注目すべき生息地
	都市計画対象道路事業実施区域

出典：「第 2 回自然環境保全基礎調査　兵庫県動植物分布図」（昭和 56 年、環境庁）
「第 2 回自然環境保全基礎調査　動物分布調査（両生類・は虫類）報告書
日本の重要な両生類・は虫類　近畿版」（昭和 57 年、環境庁）
「第 2 回自然環境保全基礎調査　動物分布調査（昆虫類）報告書　日本の重要な昆虫類　近畿版」（昭和 55 年、環境庁）
「生物多様性の観点から重要度の高い海域」環境省ホームページ（令和 7 年 3 月現在）
「兵庫県版レッドリスト 2011（地形・地質・自然景観・生態系）」ひょうごの環境ホームページ（令和 7 年 3 月現在）



注）注目すべき生息地のうち、出典が「生物多様性の観点から重要度の高い湿地」の地点は位置が不明のため、図示していません。

図 4.1-16(2)　重要な動物種及び注目すべき生息地位置図

2) 植物の生育の状況、重要な種及び群落の状況

(1) 植生の状況

調査区域の現存植生図は図 4.1-17 に、植生自然度図は図 4.1-18 に示すとおりです。

調査区域は、海岸や河川に沿って低地が分布しており、これらの大部分は市街地や、緑の多い住宅地、水田、畑地等によって占められています。特に海岸沿いは工場地帯となっており、改変の度合いが大きな地域となっています。

低地の後背地は、標高 150～200m 程度の山地・丘陵地となっており、常緑針葉樹林のアカマツーモチツツジ群集や落葉広葉樹林のコナラ群落といった二次林が分布し、尾根沿いの一部にはスギ・ヒノキ植林等の植林地も見られます。

水域としては、加古川、市川、夢前川、揖保川といった主要な河川が調査区域を南流しており、これら河川沿いにはヨシクラスの水生植物群落が見られます。

このほか、調査区域を特徴づける環境として多くのため池が存在しており、これらは調査区域東部の神戸市西区、明石市、稲美町、播磨町、加古川市に多く分布しています。これらため池には、ウキクサ・ヒルムシロクラスの浮葉植物の群落が見られます。

(2) 植物相の状況

調査区域において生育記録のある種として 185 科 2,365 種が挙げられます。

この中には、アカマツーモチツツジ群集、コナラ群落の主要構成樹種であるアカマツ、コナラ、人工林に見られるスギ、ヒノキ等が確認されており、河川沿いではヨシ、アイアシ、フクド、マルバヤナギ、ジャヤナギ等が確認されています。海岸の砂浜ではオカヒジキ、ハマヒルガオ、コウボウシバ、ハマボウフウ、ハマゴウ等が確認されています。

また、調査区域に特徴的な水辺環境では、オニバス、トリゲモ、アサザ、ミクリ、ヒルムシロ等の水生植物が確認されています。

(3) 重要な植物種及び群落の状況

重要な種・群落の選定にあたっては表 4.1-50 に示す法令及び文献を使用しました。調査区域の重要な種・群落の状況は表 4.1-51～表 4.1-59 に示すとおりです。

調査区域における重要な植物種としては、サンショウモ、オニバス、フクド、タコノアシ、コヤスノキ、ノジギク等の維管束植物 129 科 668 種が挙げられます。

都市計画対象道路事業実施区域には、植物群落として稲美町六分一・天満大池のアサザ群落、姫路市大塩町・姫路シーサイドゴルフ場南の海岸の海浜植物群落、的形のノジギク群落、保存樹・保護樹木として高砂市高砂町のクロマツ及び姫路市飾磨区須加の天満社の森が分布しています。

なお、調査区域に兵庫県環境の保全と創造に関する条例(平成 7 年兵庫県条例第 28 号)に基づく指定地域(郷土記念物及び環境緑地保全地域)はありません。

調査区域における重要な植物種及び植物群落の分布記録位置は図 4.1-19～図 4.1-22 に示すとおりです。図示していないものは、調査区域周辺に記録があるものの、詳細な位置を特定できなかったものです。

調査区域には多くのため池が存在しており、オニバス等の重要な水生植物の確認記録地点があります。

表 4.1-50(1)　重要な種・群落の選定基準

分類	法令及び文献	選定基準及びランク
天然 記念物	「文化財保護法」(昭和 25 年法律第 214 号)	特別：国指定特別天然記念物 国：国指定天然記念物 県：県指定天然記念物 市：市指定天然記念物 町：町指定天然記念物
植物群落	「第 2 回自然環境保全基礎調査(特定植物群落調査)」(昭和 56 年、環境庁) 「第 3 回自然環境保全基礎調査(特定植物群落調査)」(昭和 63 年、環境庁) 「第 5 回自然環境保全基礎調査(特定植物群落調査)」(平成 12 年、環境庁)	特定植物群落
	「兵庫県版レッドデータブック 2020(植物・植物群落)」ひょうごの環境ホームページ(令和 7 年 3 月現在)	A：A ランク B：B ランク C：C ランク 注：要注目
巨樹・ 巨木林	「第 6 回自然環境保全基礎調査(巨樹・巨木林調査)」(平成 13 年、環境庁)	巨樹・巨木林
保存樹・ 保護樹木[注)]	「明石市の保護樹木・樹林一覧」(令和 7 年 3 月ヒアリング情報、明石市) 「稲美町指定文化財」稲美町ホームページ(令和 7 年 3 月現在) 「町内の指定文化財・登録文化財一覧」播磨町ホームページ(令和 7 年 3 月現在) 「高砂市指定保存樹一覧」(令和 7 年 3 月ヒアリング情報、高砂市) 「自然環境の保全」姫路市ホームページ（令和 7 年 3 月現在) 「太子町の文化財一覧」太子町ホームページ(令和 7 年 3 月現在)	保存樹・保護樹木
郷土記念物 環境緑地保全地域	「環境の保全と創造に関する条例」(平成 7 年兵庫県条例第 28 号)	郷土記念物、環境緑地保全地域

注）加古川市に関しては、保存樹・保護樹木に関する資料がないため、非掲載です。

表 4.1-50(2)　重要な種・群落の選定基準

分類	法令及び文献		選定基準及びランク
植物種	I	「文化財保護法」(昭和 25 年法律第 214 号)	特別：国指定特別天然記念物 国：国指定天然記念物 県：県指定天然記念物 市：市指定天然記念物 町：町指定天然記念物
	II	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」(平成 4 年法律第 75 号)	国内：国内希少野生動植物種
	III	「第 5 次レッドリスト（植物・菌類）の公表について」(令和 7 年 3 月、環境省)	EX：絶滅 EW：野生絶滅 CR：絶滅危惧 IA 類 EN：絶滅危惧 IB 類 VU：絶滅危惧 II 類 NT：準絶滅危惧 DD：情報不足 LP：絶滅のおそれのある地域個体群
	IV	「兵庫県版レッドデータブック 2020(植物・植物群落)」ひょうごの環境ホームページ(令和 7 年 3 月現在)	EX：絶滅 EW：野生絶滅 A：A ランク B：B ランク C：C ランク 注：要注目種 地：地域限定貴重種 調：要調査種
	V	「神戸の希少な野生動植物 神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)	今：今見られない A：A ランク B：B ランク C：C ランク 調：要調査
	VI	「明石市の大切にしたい生きもの　明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)	今：今見られない A：A ランク B：B ランク 調：要調査

表 4.1-51　文献により確認された重要な種・群落の状況(天然記念物)

番号	区分	名称	出典	備考
1	明石市指定	瑞応寺のそてつ	1	保存樹 No.4 と同個体
2	稲美町指定	カイヅカイブキ	2	保存樹 No.6 と同個体
3	播磨町指定	二子住吉神社クスノキ　1 本	3	巨樹 No.1 と同個体 保存樹 No.7 と同個体
4		播磨小学校クスノキ　1 本	3	巨樹 No.2 と同個体 保存樹 No.8 と同個体

注 1) 番号は図 4.1-19 に対応しています。
注 2) 備考欄は、巨樹・保存樹との整合を示します。
出典：1「明石市内指定・登録文化財一覧」明石市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)
2「稲美町指定文化財」稲美町ホームページ(令和 7 年 3 月現在)
3「町内の指定文化財・登録文化財一覧」播磨町ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

表 4.1-52　文献により確認された重要な種・群落の状況(植物群落)

番号	場所	植生の種類	ランク	出典
1	明石市大久保町大窪高丘５丁目・主池	湿地植物群落	A	1(単 328)
2	明石市魚住町金ヶ崎・金ヶ崎公園	コナラ－アベマキ群落	C	1(単 254)
3	―	西島大池・皿池・新池のオニバス群落	―	3
4	明石市大久保町西島・上池	オニバス群落	C	1(単 450)
5	明石市大久保町西島・皿池	オニバス群落	C	1(単 451)
6	―	西島大池・皿池・新池のオニバス群落	―	3
7				
8	稲美町六分一・天満大池	アサザ群落	A	1(単 459)
9	加古川市米田町船頭・加古川橋上流右岸	フジバカマ個体群	C	1(単 502)
10	加古川市、高砂市加古川市尾上町養田、加古川町稲屋、高砂市米田町古新、荒井町小松原、高砂町朝日町、栄町、藍屋町・加古川河口	塩沼地植物群落	A	1(単 408)
11	高砂市阿弥陀町阿弥陀西坂	オニバス群落	注	1(単 458)
12	姫路市別所町北宿野田・瀬戸池	オニバス群落	B	1(単 476)
13	姫路市大塩町池ノ上・大池	オニバス群落	注	1(単 475)
14	―	姫路市別所町の禿げ山植生	―	3
15	姫路市別所町佐土新・－	ススキ－ウンヌケ群落	B	1(単 294)
16	姫路市大塩町・姫路シーサイドゴルフ場南の海岸	海浜植物群落	C	1(単 411)
17	―	的形のノジギク群落	―	2
18	姫路市大塩町、的形町、木場	大塩・的形の海岸植生	B	1(複合 04)
19	姫路市日出町・市川山陽新幹線付近右岸	河辺植物群落	C	1(単 366)
20	姫路市阿保・市川阿保橋下流右岸	河辺植物群落	C	1(単 363)
21	姫路市飾磨区中島・市川河口	塩沼地植物群落	A	1(単 410)
22	姫路市、たつの市姫路市網干区興浜、浜田、飾磨区須加、たつの市御津町苅屋・揖保川分流(中川、元川)	塩沼地植物群落	A	1(単 412)

注 1) ランクは、「兵庫県版レッドデータブック 2020(植物・植物群落)」ひょうごの環境ホームページ(令和 7 年 3 月現在)による。
A：規模的、質的にすぐれており貴重性の程度が最も高く、全国的価値に相当するもの。
B：A ランクに準ずるもので、地方的価値、都道府県的価値に相当するもの。
C：B ランクに準ずるもので、市町的価値に相当するもの。
注：要注目　人間生活との関わりを密接に示すもの、地元の人に愛されているものなど、貴重なものに準ずるものとして保全に配慮すべきもの。
注 2) 番号は図 4.1-20 に対応しています。
注 3) 出典の( )内の番号は、ひょうごの環境ホームページの箇所リストの番号を示します。
出典：1「兵庫県版レッドデータブック 2020(植物・植物群落)」ひょうごの環境ホームページ(令和 7 年 3 月現在)
2「第 2 回自然環境保全基礎調査(特定植物群落調査)」(昭和 56 年、環境庁)
3「第 5 回自然環境保全基礎調査(特定植物群落調査)」(平成 12 年、環境庁)

表 4.1-53　文献により確認された重要な種・群落の状況(巨樹・巨木林)

番号	樹種	樹高(m)	樹幹(cm)	出典元 No	備考
1	クスノキ	16	500	44880	天然記念物 No.3 と同個体 保存樹 No.7 と同個体
2	クスノキ	12	290	44879	天然記念物 No.4 と同個体 保存樹 No.8 と同個体
3	イチョウ※	17	410	44666	
4	ケヤキ※	13	395	44665	
5	クスノキ※	18	430	44435	
6	クスノキ※	14	330	44434	
7	イチョウ※	30	330	44443	保存樹 No.31 と同個体
8	エノキ※	13	310	44436	保存樹 No.33 と同個体
9	イチョウ	18	410	44406	保存樹 No.40 と同個体
10	ムクノキ	18	360	44448	保存樹 No.48 と同個体
11	ムクノキ	20	400	44449	保存樹 No.50 と同個体
12	ムクノキ	14	300	44444	保存樹 No.49 と同個体
13	ケヤキ	14	310	44445	
14	クロガネモチ※	11	300	44430	
15	クスノキ	17	330	44415	保存樹 No.55 と同個体
16	カヤ	17	330	44414	保存樹 No.57 と同個体
17	エノキ※	15	340	44431	伐採済(保存樹木除却)
18	クスノキ	12	400	44432	伐採済(保存樹木除却)
19	ムクノキ	16	384	45079	
20	ムクノキ	10	384	45090	

注 1) 番号は図 4.1-21 に対応しています。
注 2) ※の記録は、現地踏査や航空写真の精査、保存樹・天然記念物との整合により「第 6 回自然環境保全基礎調査(巨樹・巨木林調査)」GIS の位置から変更しています。
注 3) 備考欄は、天然記念物・保存樹との整合や、木の存続状況を整理した結果を示します。
注 4) 網掛け表示している No.17 のエノキと、No.18 のクスノキは、平成 28 年度に実施した現地踏査にて「伐採済(保存樹木除却)」と判断しました。
出典：「第 6 回自然環境保全基礎調査(巨樹・巨木林調査)」(平成 13 年、環境省)

表 4.1-54(1)　文献により確認された重要な種・群落の状況(保存樹・保護樹木)

番号	樹種	本数	所在地	出典	備考
1	クスノキ	20	明石市魚住町清水 2744	1	
2	フジ	1	明石市魚住町清水 2744	1	
3	フジ	1	明石市魚住町中尾社山 1030	1	
4	ソテツ	11	明石市二見町東二見 1910	1	天然記念物 No.1 と同個体
5	ケヤキ	1	明石市二見町西二見 899	1	
6	カイヅカイブキ	-	加古郡稲美町中村 14(円光寺)	2	天然記念物 No.2 と同個体
7	クスノキ	1	加古郡播磨町二子 1(二子住吉神社)	3	天然記念物 No.3 と同個体 巨樹 No.1 と同個体
8	クスノキ	1	加古郡播磨町宮北 1-3-10 (播磨小学校)	3	天然記念物 No.4 と同個体 巨樹 No.2 と同個体
9	ケヤキ	1	高砂市米田町米田	4	
10	ケヤキ	1	高砂市米田町米田	4	
11	モチノキ	1	高砂市米田町米田 503	4	
12	イブキ	1	高砂市高砂町東宮町 190	4	
13	カヤ	1	高砂市高砂町東宮町 190	4	
14	エノキ	1	高砂市高砂町東宮町 190	4	
15	イヌマキ	1	高砂市神爪５丁目 16-22	4	
16	クロマツ	1	高砂市高砂町横町 1074-2	4	
17	ソテツ	1	高砂市高砂町横町 1074-2	4	
18	モチノキ	1	高砂市今市１丁目 11-4	4	
19	ケヤキ	1	高砂市今市１丁目 11-4	4	
20	オガタマ	1	高砂市今市１丁目 8-13	4	
21	カヤ	1	高砂市今市１丁目 8-13	4	
22	ヤマモモ	1	高砂市阿弥陀町地徳 279-1	4	
23	オガタマ	1	高砂市曽根町 493	4	
24	クロマツ	1	高砂市曽根町 2054	4	
25	サルスベリ	1	高砂市曽根町 2054	4	
26	ビャクシン	1	姫路市大塩町(妙経寺)	5	
27	クスノキ	1	姫路市別所町別所(水野貢宅)	5	
28	クスノキ	1	姫路市別所町別所(安養寺)	5	
29	ビャクシン	1	姫路市別所町佐土(福乗寺)	5	
30	イチョウ	1	姫路市町佐土(福乗寺)	5	
31	クスノキ	1	姫路市御国野町御着(御着城跡公園)	5	
32	クスノキ	1	姫路市御国野町御着(大歳神社)	5	
33	エノキ	1	姫路市御国野町御着(先祖橋北詰)	5	巨樹 No.8 と同個体
34	クスノキ	1	姫路市四郷町見野(見野大年神社)	5	
35	ハクモクレン	1	姫路市四郷町坂元	5	
36	クスノキ	1	姫路市四郷町坂元(四郷学院前期課程)	5	
37	ヤマザクラ	1	姫路市四郷町見野(見野古墳群)	5	
38	クスノキ	1	姫路市四郷町見野(見野古墳群)	5	
39	クスノキ	1	姫路市四郷町見野(大年神社)	5	
40	クロガネモチ	1	姫路市四郷町見野(大年神社)	5	
41	ビャクシン	1	姫路市八家(西念寺)	5	
42	イチョウ	1	姫路市的形町的形(磯山の山麓)	5	巨樹 No.7 と同個体
43	タブノキ	1	姫路市的形町福泊(八幡宮)	5	

注 1) 番号は図 4.1-22 に対応しています。
注 2) 備考欄は、天然記念物・巨樹との整合や、木の存続状況を整理した結果を示します。
出典：1「明石市の保護樹木・樹林一覧」(令和 7 年 3 月ヒアリング情報、明石市)
2「稲美町指定文化財」稲美町ホームページ (令和 7 年 3 月現在)
3「町内の指定文化財・登録文化財一覧」播磨町ホームページ (令和 7 年 3 月現在)
4「高砂市指定保存樹一覧」(令和 7 年 3 月ヒアリング情報、高砂市)
5「自然環境の保全」姫路市ホームページ (令和 7 年 3 月現在)

表 4.1-54(2)　文献により確認された重要な種・群落の状況(保存樹・保護樹木)

番号	樹種	本数	所在地	出典	備考
44	クロガネモチ	1	姫路市的形町(若宮神社)	5	
45	エノキ	1	姫路市的形町(若宮神社)	5	
46	クスノキ	1	姫路市白浜町(白浜小学校)	5	
47	クスノキ	1	姫路市白浜町(白浜小学校)	5	
48	イチョウ	1	姫路市白浜町(松原八幡神社)	5	巨樹 No.9 と同個体
49	エノキ	1	姫路市白浜町(白浜支所南市道敷)	5	
50	ムクノキ	1	姫路市花田町小川(門前地蔵)	5	
51	クスノキ	1	姫路市野里(大歳神社)	5	
52	エノキ	1	姫路市坊主町 3-1(野里小学校)	5	
53	ムクノキ	1	姫路市本町(姫路城内濠横)	5	巨樹 No.10 と同個体
54	ムクノキ	1	姫路市本町(姫路城中壕土塁)	5	巨樹 No.12 と同個体
55	エノキ	1	姫路市本町(姫路城内濠横)	5	
56	ムクノキ	1	姫路市本町(姫路城内濠横)	5	巨樹 No.11 と同個体
57	エノキ	1	姫路市本町(市美術館)	5	
58	アキニレ	1	姫路市本町(市美術館)	5	
59	エノキ	1	姫路市五軒邸二丁目 159 番地 160 (北五軒邸公園)	5	
60	クスノキ並木	-	姫路市本町(姫路公園)	5	
61	エノキ	1	姫路市本町(動物園)	5	
62	エノキ	1	姫路市城陽小学校	5	
63	アラカシ	1	姫路市飾磨区阿成(早川神社)	5	
64	早川神社の森	-	姫路市飾磨区阿成	5	
65	クスノキ	1	姫路市飾磨区中島(中島天満宮)	5	
66	クロガネモチ	1	姫路市飾磨区(恵美酒宮天満神社)	5	
67	天満社の森	-	姫路市飾磨区須加	5	
68	フウ	1	姫路市延末(手柄小学校)	5	
69	フタエカスミザクラ	1	姫路市西延末 440 番地(手柄山中央公園)	5	
70	クスノキ	1	姫路市土山(八幡神社)	5	巨樹 No.15 と同個体
71	カヤ	1	姫路市井ノ口(法輪寺)	5	巨樹 No.16 と同個体
72	クスノキ	1	姫路市広畑区西蒲田(天満宮)	5	
73	英賀神社の森	-	姫路市飾磨区英賀宮町	5	
74	クロガネモチ	1	姫路市広畑区北野町(広畑天満宮)	5	
75	天満神社の森	-	姫路市広畑区北野町	5	
76	エノキ	1	姫路市大津区西土井(西土井墓地北)	5	
77	クスノキ	1	姫路市勝原区山戸 297 番地(山戸春日神社)	5	
78	エノキ	1	姫路市大津区勘兵衛町(日吉神社)	5	
79	イチョウ	1	姫路市大津区吉美(松田久子宅)	5	
80	クスノキ	1	姫路市大津区吉美(松田久子宅)	5	
81	ユーカリ	1	姫路市網干区新在家(ダイセル化学)	5	
82	エノキ	1	姫路市網干区新在家 355 番地(網干公園)	5	
83	魚吹八幡神社の森	-	姫路市網干区宮内	5	
84	オガタマノキ	1	姫路市網干区宮内(魚吹八幡神社)	5	
85	ケヤキ	1	姫路市網干区余子浜(船渡八幡神社)	5	
86	ムクノキ	1	姫路市網干区新在家(網干川公園)	5	

注 1) 番号は図 4.1-22 に対応しています。
注 2) 備考欄は、天然記念物・巨樹との整合や、木の存続状況を整理した結果を示します。
出典：1「明石市の保護樹木・樹林一覧」(令和 7 年 3 月ヒアリング情報、明石市)
2「稲美町指定文化財」稲美町ホームページ（令和 7 年 3 月現在)
3「町内の指定文化財・登録文化財一覧」播磨町ホームページ（令和 7 年 3 月現在)
4「高砂市指定保存樹一覧」(令和 7 年 3 月ヒアリング情報、高砂市)
5「自然環境の保全」姫路市ホームページ（令和 7 年 3 月現在)

表 4.1-55(1)　文献により確認された重要な種・群落の状況(植物種・維管束植物)

番号	分類群	科名	種名	出典	選定基準					
					Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ
1	シダ植物	ヒカゲノカズラ	ミズスギ	1,3,4,5				C	B	B
2			ヤチスギラン	1,3,4				EX	今	
3			マンネンスギ	1,3,4				B	今	
4		イワヒバ	イヌカタヒバ	3			VU			
5			タチクラマゴケ	1				B		
6		ミズニラ	ミズニラ	1,3,4			NT	C	A	
7		ハナヤスリ	アカハナワラビ	1,3,4				B	A	
8			ナツノハナワラビ	3,4					B	
9			コヒロハハナヤスリ	3,4,5					C	A
10			コハナヤスリ	3,4					B	
11			ハマハナヤスリ	1,5				B		今
12			ヒロハハナヤスリ	1,3,4				B	A	
13		マツバラン	マツバラン	1,3,4			NT	B	A	
14		ゼンマイ	ヤシャゼンマイ	1,3,4				B	A	
15			ヤマドリゼンマイ	1,3,4				C	B	
16		コケシノブ	アオホラゴケ	3,4					B	
17			ヒメコケシノブ	3,4				A	A	
18			コハイホラゴケ	3,4					B	
19		デンジソウ	デンジソウ	1,3,4,5			NT	A	A	A
20		サンショウモ	サンショウモ	1,3,4,5			NT	A	A	A
21		コバノイシカグマ	オウレンシダ	1,3,4				B	C	
22			イシカグマ	1,3,4				C	B	
23		イノモトソウ	ハコネシダ	3,4					C	
24			ヒメミズワラビ	1,3,4,5				C	C	B
25			シシラン	3,4					A	
26			アマクサシダ	3,4					B	
27			ナチシダ	1				B		
28		ナヨシダ	エビラシダ	3,4				A	A	
29		チャセンシダ	カミガモシダ	3,4					A	
30			オクタマシダ	3,4			VU	A	A	
31			コウザキシダ	1,3,4				C	A	
32			クモノスシダ	1				B		
33			コタニワタリ	3,4					B	
34			イワトラノオ	3,4					C	
35			イヌチャセンシダ	1,3,4				C	B	
36			クルマシダ	3,4				A	A	
37			ホウビシダ	3,4					A	
38		ヒメシダ	イワハリガネワラビ	3,4,5					C	調
39		イワデンダ	フクロシダ	1,3,4				C	A	
40		シシガシラ	オサシダ	3,4					C	
41		メシダ	ウラボシノコギリシダ	3,4					A	
42			ハコネシケチシダ	1,3,4				C	C	
43			ミヤコイヌワラビ	1				C		
44			ルリデライヌワラビ	1,3				B		
45			ムクゲシケシダ	3,4					B	

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和 6 年度生物リスト)」(令和 6 年、国土交通省)に準じました。

注 2) 選定基準は表 4.1-50(2)に対応しています。

出典：1「兵庫県版レッドデータブック 2020 (植物・植物群落)」ひょうごの環境ホームページ (令和 7 年 3 月現在)

2「河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

3「神戸市で確認された動植物一覧(2020 年度)」神戸市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

4「神戸の希少な野生動植物　神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)

5「明石市の大切にしたい生きもの　明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)

表 4.1-55(2)　文献により確認された重要な種・群落の状況(植物種・維管束植物)

番号	分類群	科名	種名	出典	選定基準					
					Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ
46	シダ植物	メシダ	ナチシケシダ	3,4,5					C	調
47			ミヤマシケシダ(狭義)	3,4				B	B	
48			ヒカゲワラビ	1,3,4				B	A	
49			ウスバミヤマノコギリシダ	1				B		
50			シロヤマシダ	1				C		
51			ミヤマノコギリシダ	3,4					A	
52			ノコギリシダ	3,4					C	
53		オシダ	オオカナワラビ	3,4					A	
54			ヒロハヤブソテツ	1				B		
55			ミヤコヤブソテツ	1,3,4				C	C	
56			イワヘゴ	3,4					B	
57			ツクシイワヘゴ	3,4					調	
58			オシダ	3,4					A	
59			ギフベニシダ	3,4					B	
60			アツギノヌカイタチシダマガイ	3,4				A	A	
61			ミヤマクマワラビ	1,3,4				C	B	
62			イワイタチシダ	3,4					B	
63			ナガバノイタチシダ	1,3,4				B	B	
64			タニヘゴ	3,4					今	
65			チャボイノデ	3,4				A	A	
66			カタイノデ	3,4					B	
67			ネッコイノデ	1,3,4				調	今	
68		タマシダ	タマシダ	3				B		
69		シノブ	シノブ	3,4					C	
70		ウラボシ	アオネカズラ	1,3,4				C	今	
71			ヌカボシクリハラン	3				A		
72			ミヤマノキシノブ	1,3,4				C	今	
73			イワヤナギシダ	1				C		
74			オオクボシダ	3,4				A	A	
75			クリハラン	1,3,4				C	B	
76			カラクサシダ	3,4					B	
77			ビロードシダ	3,4					B	
78			タカノハウラボシ	3,4				A	A	
79	裸子植物	マツ	ゴヨウマツ	1				C		
80	基部被子植物群	ジュンサイ	ジュンサイ	3,5						今
81		スイレン	オニバス	1,3,4,5			VU	B	A	A
82			コウホネ	1,3				A		
83			サイコクヒメコウホネ	1,3,4				C	B	
84			ヒツジグサ	3,4,5					C	今
85		センリョウ	キビヒトリシズカ	1			VU	B		
86			ヒトリシズカ	3,4					C	
87			センリョウ	1,3				C		
88		ドクダミ	ハンゲショウ	1,3,4,5				C	B	B
89		コショウ	フウトウカズラ	3,4					今	
90		ウマノスズクサ	ウマノスズクサ	1,3,4,5				C	C	B

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和 6 年度生物リスト)」(令和 6 年、国土交通省)に準じました。

注 2) 選定基準は表 4.1-50(2)に対応しています。

出典：1「兵庫県版レッドデータブック 2020 (植物・植物群落)」ひょうごの環境ホームページ (令和 7 年 3 月現在)

2「河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

3「神戸市で確認された動植物一覧(2020 年度)」神戸市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

4「神戸の希少な野生動植物　神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)

5「明石市の大切にしたい生きもの　明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)

表 4.1-55(3)　文献により確認された重要な種・群落の状況(植物種・維管束植物)

番号	分類群	科名	種名	出典	選定基準					
					Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ
91	基部被子植物群	ウマノスズクサ	フタバアオイ	1,3,4				B	A	
92			ヒメカンアオイ	3,4					C	
93			ウスバサイシン	1,3				A		
94		モクレン	オガタマノキ	1,3,4				B	A	
95	単子葉類	サトイモ	ホソバテンナンショウ	1,3,4				C	C	
96			キシダマムシグサ	1,3,4				C	C	
97			ハリママムシグサ	1,3,4			EN	B	B	
98			アオオニテンナンショウ	3,4					調	
99			ムサシアブミ	1,3,4				B	B	
100			セッピコテンナンショウ	1		特一	CR	A		
101			ユキモチソウ	3,4			NT	A	A	
102			オオハンゲ	1				C		
103		チシマゼキショウ	ハナゼキショウ	1				C		
104		オモダカ	ホソバヘラオモダカ	1,3,4			CR	A	A	
105			マルバオモダカ	1,3,4,5			VU	A	A	今
106			アギナシ	1,3,4			NT	A	A	
107			ウリカワ	3,5						B
108		トチカガミ	マルミスブタ	1,3,4			VU	B	A	
109			スブタ	1,3,4			VU	C	A	
110			ヤナギスブタ	1,3,4				C	C	
111			クロモ	1,3				C		
112			トチカガミ	1,3,4,5			NT	EX	今	今
113			ムサシモ	1,3,4			EN	A	今	
114			ヒロハトリゲモ	1,3,4			NT	B	B	
115			イトトリゲモ	1,3,4			NT	C	C	
116			ホッスモ	3,5						B
117			イバラモ	1,3,4				A	A	
118			トリゲモ	3,4			VU	A	調	
119			オオトリゲモ	3,4					C	
120			ミズオオバコ	1,3,4,5			NT	C	C	A
121			セキショウモ	1,3,4				B	B	
122		ヒルムシロ	イトモ	1,3,4			NT	B	B	
123			コバノヒルムシロ	1,3,4			VU	B	B	
124			ヒルムシロ	3,5						B
125			オオミズヒキモ	1				A		
126			オヒルムシロ	1				A		
127			ヒロハノエビモ	1				A		
128			ツツイトモ	3			VU			
129			ササバモ	1,3,4				B	調	
130		カワツルモ	カワツルモ	1			NT	A		
131		ヒナノシャクジョウ	ヒナノシャクジョウ	1,3,4				B	A	
132			コウベタヌキノショクダイ	1,3,4			CR	EX	今	
133		ホンゴウソウ	ホンゴウソウ	1,3,4			NT	B	A	
134			ウエマツソウ	3,4			VU	A	A	
135		シュロソウ	ホソバシュロソウ	1,3,4				B	今	

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和 6 年度生物リスト)」(令和 6 年、国土交通省)に準じました。

注 2) 選定基準は表 4.1-50(2)に対応しています。

出典：1「兵庫県版レッドデータブック 2020 (植物・植物群落)」ひょうごの環境ホームページ (令和 7 年 3 月現在)

2「河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

3「神戸市で確認された動植物一覧(2020 年度)」神戸市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

4「神戸の希少な野生動植物　神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)

5「明石市の大切にしたい生きもの　明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)

表 4.1-55(4)　文献により確認された重要な種・群落の状況(植物種・維管束植物)

番号	分類群	科名	種名	出典	選定基準					
					Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ
136	単子葉類	サルトリイバラ	ヤマカシュウ	3,4					B	
137		ユリ	カタクリ	1,3,4				C	今	
138			ミノコバイモ	3,4			VU	A	今	
139			キバナノアマナ	1				B		
140			ヒメユリ	1,3,4			EN	EX	今	
141			コオニユリ	3,4					B	
142			アマナ	3,4					B	
143		ラン	ヒナラン	1,3,4			VU	B	A	
144			シラン	1,3			NT	調		
145			マメヅタラン	1,3,4			NT	C	A	
146			ムギラン	3,4			NT		C	
147			エビネ	1,3,4			NT	C	C	
148			ナツエビネ	1,3,4			VU	B	A	
149			ギンラン	1,3,4,5				C	C	B
150			キンラン	1,3,4,5			NT	C	B	A
151			ササバギンラン	1,3,4				B	A	
152			クゲヌマラン	1,3,4			VU	調	調	
153			トケンラン	3,4			VU	A	A	
154			サイハイラン	3,4					C	
155			シュンラン	3,5						B
156			マヤラン	1,3,4			VU	A	A	
157			クマガイソウ	1			VU	B		
158			セッコク	1,3,4				A	A	
159			カキラン	1,3,4,5				C	C	B
160			タシロラン	1,3,4			NT	B	調	
161			オニノヤガラ	1,3,4				C	B	
162			シロテンマ	3,4			CR		調	
163			クロヤツシロラン	1,3,4				A	A	
164			アケボノシュスラン	3,4					B	
165			ミズトンボ	1,3,4,5			VU	C	B	A
166			ムカゴソウ	1,3,4			EN	B	今	
167			ムヨウラン	1,3,4				B	C	
168			ウスキムヨウラン	3,4			NT	A	A	
169			エンシュウムヨウラン	1,5				A		A
170			ジガバチソウ	3,4					B	
171			コクラン	3,5						B
172			フウラン	1,3,4,5			NT	A	A	A
173			コフタバラン	3				A		
174			アオフタバラン	1,3,4				B	A	
175			ヨウラクラン	3,4				A	A	
176			サギソウ	1,3,4,5			NT	B	B	A
177			ジンバイソウ	3,4				A	調	
178			ヤマサギソウ	1,3,4			VU	C	B	
179			コバノトンボソウ	1,3,4,5				C	B	A
180			オオヤマサギソウ	3,4				A	調	

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和 6 年度生物リスト)」(令和 6 年、国土交通省)に準じました。

注 2) 選定基準は表 4.1-50(2)に対応しています。

出典：1「兵庫県版レッドデータブック 2020 (植物・植物群落)」ひょうごの環境ホームページ (令和 7 年 3 月現在)

2「河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

3「神戸市で確認された動植物一覧(2020 年度)」神戸市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

4「神戸の希少な野生動植物　神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)

5「明石市の大切にしたい生きもの　明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)

表 4.1-55(5)　文献により確認された重要な種・群落の状況(植物種・維管束植物)

番号	分類群	科名	種名	出典	選定基準					
					Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ
181	単子葉類	ラン	トキソウ	1,3,4,5			NT	C	B	A
182			ヤマトキソウ	1,3,4				C	B	
183			ウチョウラン	1,3,4			NT	A	A	
184			クモラン	1,3,4				B	A	
185			カヤラン	1,3,4				C	A	
186			ヒトツボクロ	1,3,4				B	B	
187		アヤメ	ノハナショウブ	1,3,4				C	B	
188			カキツバタ	1,3,4			NT	B	調	
189			アヤメ	1,3,4				調	調	
190		ススキノキ	ユウスゲ	1,3,4				C	B	
191			ノカンゾウ	1,3,4,5				B	B	A
192		ヒガンバナ	ヤマラッキョウ	3,5						B
193		クサスギカズラ	キジカクシ	3,4					B	
194			カンザシギボウシ	1,3,4				C	C	
195			キヨスミギボウシ	1,3,4				C	B	
196			コバギボウシ	3,4					C	
197			コヤブラン	1,3,4,5				C	B	調
198			ユキザサ	3,4					B	
199			ノシラン	1,3,4,5				B	B	B
200		ツユクサ	ヤブミョウガ	3,5						B
201		ミズアオイ	ミズアオイ	1,5			NT	A		今
202		ガマ	ミクリ	1,3,4			NT	C	A	
203			ヤマトミクリ	1,3,4			NT	B	A	
204			ナガエミクリ	1,3,4			NT	C	B	
205			ヒメミクリ	1,3,4			VU	A	A	
206			コガマ	1,3,4				B	B	
207		ホシクサ	ヒロハノイヌノヒゲ	3,4					B	
208			オオホシクサ	3,4					B	
209			ホシクサ	1,3,4,5				C	B	今
210			ヤマトホシクサ	1			VU	C		
211			ツクシクロイヌノヒゲ	3,4					C	
212			クロホシクサ	1			NT	A		
213		イグサ	ヒメコウガイゼキショウ	1,3				C		
214			タマコウガイゼキショウ	1,3,4				B	B	
215			ドロイ	1				B		
216			タチコウガイゼキショウ	1,3,4				A	A	
217		カヤツリグサ	ウキヤガラ	2,3,4					C	
218			コウキヤガラ	1				B		
219			イトテンツキ	1,3,4			NT	A	A	
220			ベニイトスゲ	1,3,4				C	C	
221			クロカワズスゲ	2,3,5						B
222			オオナキリスゲ	1,3,4				C	C	
223			ヤマジスゲ	1,3,4				B	B	
224			コゴメスゲ	3,4					B	
225			ハリガネスゲ	1				調		

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和 6 年度生物リスト)」(令和 6 年、国土交通省)に準じました。

注 2) 選定基準は表 4.1-50(2)に対応しています。

出典：1「兵庫県版レッドデータブック 2020 (植物・植物群落)」ひょうごの環境ホームページ (令和 7 年 3 月現在)

2「河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

3「神戸市で確認された動植物一覧(2020 年度)」神戸市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

4「神戸の希少な野生動植物　神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)

5「明石市の大切にしたい生きもの　明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)

表 4.1-55(6)　文献により確認された重要な種・群落の状況(植物種・維管束植物)

番号	分類群	科名	種名	出典	選定基準					
					I	II	III	IV	V	VI
226	単子葉類	カヤツリグサ	オニスゲ	3,4					C	
227			ウマスゲ	1,3,4				A	今	
228			コウボウムギ	2,3,4,5					B	B
229			ヒメミコシガヤ	1,3,4			EN	A	A	
230			ヤガミスゲ	1				A		
231			イソアオスゲ	3,4					B	
232			フサスゲ	1,2,3,4				B	B	
233			アワボスゲ	1,3,4				A	B	
234			キンキカサスゲ	3,4					C	
235			タカネマスクサ	1,3,4				C	C	
236			マメスゲ	1,3,4				B	A	
237			オオタマツリスゲ	1,3,4				B	B	
238			サトヤマハリスゲ	1,3,4				C	B	
239			ジングウスゲ	1			NT	A		
240			アブラシバ	3,4					C	
241			シオクグ	2,5						調
242			センダイスゲ	1,5				B		A
243			ツルミヤマカンスゲ	3,4				B	B	
244			フサナキリスゲ	3,4					B	
245			ホソバカンスゲ	1				B		
246			ヒトモトススキ	3,4					B	
247			ヒメアオガヤツリ	1,3				C		
248			ヌマガヤツリ	1,3,4,5				A	A	A
249			オオシロガヤツリ	3,4					C	
250			シロガヤツリ	3,4				C	B	
251			ウキミガヤツリ	1				調		
252			カガシラ	1,3,4,5			VU	B	今	A
253			ミスミイ	1			EN	A		
254			セイタカハリイ	3,4					C	
255			ヤリハリイ	1,3,4				C	C	
256			イヌクログワイ	1				B		
257			オオヌマハリイ	1				C		
258			アオテンツキ	1,3				C		
259			ナガボテンツキ	1,2				EW		
260			イソヤマテンツキ	1,2,3,4				C	B	
261			アゼテンツキ	1				A		
262			クロタマガヤツリ	1				A		
263			ネビキグサ	1,3,4,5				B	今	A
264			ミカヅキグサ	1,3,4,5				C	C	B
265			トラノハナヒゲ	1,3,4				B	A	
266			オオイヌノハナヒゲ	3,4					C	
267			ヒメカンガレイ	3,4			VU	A	A	
268			タイワンヤマイ	1,3,4				C	C	
269			オオフトイ	3,4					A	
270			シズイ	1,3,4				B	A	
271			フトイ	1,3,4,5				調	A	B

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和 6 年度生物リスト)」(令和 6 年、国土交通省)に準じました。

注 2) 選定基準は表 4.1-50(2)に対応しています。

出典：1「兵庫県版レッドデータブック 2020 (植物・植物群落)」ひょうごの環境ホームページ (令和 7 年 3 月現在)

2「河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

3「神戸市で確認された動植物一覧(2020 年度)」神戸市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

4「神戸の希少な野生動植物　神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)

5「明石市の大切にしたい生きもの　明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)

表 4.1-55(7)　文献により確認された重要な種・群落の状況(植物種・維管束植物)

番号	分類群	科名	種名	出典	選定基準					
					Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ
272	単子葉類	カヤツリグサ	サンカクイ	2,3,4					調	
273			ノグサ	1,3,4,5				C	C	B
274			エゾアブラガヤ	3,4					C	
275			コマツカサススキ	3,5						B
276			マツカサススキ	1,3,4				B	B	
277			ミカワシンジュガヤ	1,3,4			VU	B	B	
278			コシンジュガヤ	3,4					C	
279			マネキシンジュガヤ	1,3,4,5				C	C	B
280			ケシンジュガヤ	1,3,4,5				C	C	B
281		イネ	ヒロハノハネガヤ	1				C		
282			ヒメコヌカグサ	3			NT			
283			ヒロハノコヌカグサ	1,3,4				C	調	
284			コウボウ	3,4				A	今	
285			ダンチク	3,4					B	
286			コウヤザサ	3,4					C	
287			ホガエリガヤ	3,4					B	
288			ホッスガヤ	1,3,4				C	B	
289			ヒメアブラススキ	3,4					B	
290			チョウセンガリヤス	3,5						B
291			ヒナザサ	3,4,5			NT		B	調
292			ミズタカモジグサ	1			VU	A		
293			ヌマカゼクサ	3,4,5					B	B
294			イトスズメガヤ	1,3				調		
295			コゴメカゼクサ	1				調		
296			ナルコビエ	1,3,4,5				C	B	B
297			ウンヌケモドキ	1,3,4			NT	C	A	
298			ウンヌケ	1			VU	B		
299			ムツオレグサ	1,3				C		
300			ヒロハノドジョウツナギ	3,4				A	A	
301			アズマガヤ	3,4					C	
302			カモノハシ	2,3,4					C	
303			イワタケソウ	1				B		
304			テンキグサ	1				C		
305			ミチシバ	1,3,4				調	調	
306			ハチジョウススキ	5						調
307			ヌマガヤ	3,4					C	
308			ミヤマネズミガヤ	3,4					調	
309			タチネズミガヤ	1,3,4				C	C	
310			スズメノコビエ	1,3,4				B	B	
311			タキキビ	1,3,4				C	今	
312			ムカゴツヅリ	1				B		
313			ウキシバ	1,3,4,5				C	C	B
314			アリマコスズ	3,4					調	
315			ウシクサ	3,4					C	

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和 6 年度生物リスト)」(令和 6 年、国土交通省)に準じました。

注 2) 選定基準は表 4.1-50(2)に対応しています。

出典：1「兵庫県版レッドデータブック 2020 (植物・植物群落)」ひょうごの環境ホームページ (令和 7 年 3 月現在)

2「河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

3「神戸市で確認された動植物一覧(2020 年度)」神戸市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

4「神戸の希少な野生動植物　神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)

5「明石市の大切にしたい生きもの　明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)

表 4.1-55(8)　文献により確認された重要な種・群落の状況(植物種・維管束植物)

番号	分類群	科名	種名	出典	選定基準					
					Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ
316	単子葉類	イネ	モロコシガヤ	1,3,4,5				B	B	A
317			ヒゲシバ	3,4				A	今	
318			オニシバ	1				C		
319			ナガミノオニシバ	1				C		
320	真正双子葉類	ケシ	ジロボウエンゴサク	3,4					A	
321			キケマン	3,4,5					B	B
322			ナガミノツルケマン	3			NT	C		
323		ツヅラフジ	ツヅラフジ	3,4					C	
324		メギ	サイコクイカリソウ	1			VU	A		
325			トキワイカリソウ	3,4					B	
326		キンポウゲ	イブキトリカブト	1,3,4				B	今	
327			タンナトリカブト	3,4				B	今	
328			ユキワリイチゲ	3,4					A	
329			イチリンソウ	3,4					A	
330			イヌショウマ	3,4					A	
331			オオバショウマ	1				C		
332			カザグルマ	1,3,4			NT	B	A	
333			キクバオウレン	3,4					C	
334			セツブンソウ	1			NT	C		
335			ミスミソウ	1			NT	B		
336			ケスハマソウ	3,4				B	A	
337			スハマソウ	1				B		
338			オキナグサ	1,3,4			NT	A	A	
339			ヒキノカサ	1,3,4			VU	A	今	
340			オトコゼリ	1,3,4				B	今	
341			シギンカラマツ	1,3,4				B	A	
342		ヤマグルマ	ヤマグルマ	3,4					C	
343		ツゲ	フッキソウ	1,3,4				B	B	
344		ボタン	ベニバナヤマシャクヤク	1			VU	B		
345			ケナシベニバナヤマシャクヤク	3,4			VU	B	A	
346		マンサク	コウヤミズキ	1,3,4				B	A	
347			イスノキ	3,5						調
348		ユキノシタ	コガネネコノメソウ	1				C		
349			タチネコノメソウ	3,4					B	
350			チャルメルソウ	3,4					B	
351		ベンケイソウ	アオベンケイ	1,3,4				調	調	
352			ツメレンゲ	1,3,4			NT	C	C	
353			イワレンゲ	1,5			VU	A		A
354			メノマンネングサ	1,5				C		B
355			タイトゴメ	1,5				C		B
356			マルバマンネングサ	3,4,5					B	B
357			ウンゼンマンネングサ	3,4			VU	A	A	
358			ヒメレンゲ	3,4					B	
359		タコノアシ	タコノアシ	1,3,4,5			NT	C	C	B
360		アリノトウグサ	オグラノフサモ	1			VU	A		

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和 6 年度生物リスト)」(令和 6 年、国土交通省)に準じました。

注 2) 選定基準は表 4.1-50(2)に対応しています。

出典：1「兵庫県版レッドデータブック 2020（植物・植物群落)」ひょうごの環境ホームページ（令和 7 年 3 月現在)

2「河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

3「神戸市で確認された動植物一覧(2020 年度)」神戸市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

4「神戸の希少な野生動植物　神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)

5「明石市の大切にしたい生きもの　明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)

表 4.1-55(9)　文献により確認された重要な種・群落の状況(植物種・維管束植物)

番号	分類群	科名	種名	出典	選定基準					
					Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ
361	真正双子葉類	アリノトウグサ	ハリマノフサモ	3,4					A	
362			タチモ	3,4,5			NT		C	B
363			フサモ	1,3,4				B	A	
364		ハマビシ	ハマビシ	1,3,4,5			EN	EW	今	今
365		マメ	ハマナタマメ	1				B		
366			フジキ	3,4					C	
367			タヌキマメ	3,4,5					B	B
368			ミヤマトベラ	3,4				A	A	
369			サイカチ	1				調		
370			ニワフジ	3,4					調	
371			ハマエンドウ	2,3,4,5					C	B
372			イヌハギ	1,3,4,5			NT	C	A	A
373			マキエハギ	1,3,4,5				B	A	B
374			ミソナオシ	1,3,4,5				A	今	今
375			ツルフジバカマ	3,4				A	A	
376			ヨツバハギ	1,3,4				A	A	
377			オオバクサフジ	1,3,4				B	B	
378		ヒメハギ	カキノハグサ	1,3,4				B	B	
379			ヒナノカンザシ	1,3,4,5				C	B	B
380		グミ	アリマグミ	1,3,4				C	B	
381			ナツアサドリ	1				C		
382		クロウメモドキ	オオクマヤナギ	1,3				C		
383			ヨコグラノキ	1				B		
384			ハマナツメ	1			NT	調		
385			クロウメモドキ	3,4					C	
386		アサ	コバノチョウセンエノキ	3,4					C	
387			エゾエノキ	3,4					A	
388		クワ	オオイタビ	1,5				調		今
389			ヒメイタビ	3,4					C	
390		バラ	エドヒガン	1				C		
391			クサボケ	1,3,4				C	A	
392			バクチノキ	1				C		
393			ヒメヘビイチゴ	3				A		
394			カワラサイコ	1,3,4				B	調	
395			イワキンバイ	1,3,4				B	A	
396			ツチグリ	1,3,4			VU	A	A	
397			テリハキンバイ	1,3,4				B	B	
398			ツルキンバイ	3,4				A	A	
399			シロヤマブキ	1			EN	調		
400			モリイバラ	1,3,4				C	B	
401			ヤブイバラ	1				B		
402			オオバライチゴ	1				B		
403			マヤクサイチゴ	3,4					B	
404			バライチゴ	3,4					B	
405			オオフユイチゴ	3,4					調	

注 1) 種名及び分類は、原則として「河川水辺の国勢調査のための生物リスト(令和 6 年度生物リスト)」(令和 6 年、国土交通省)に準じました。

注 2) 選定基準は表 4.1-50(2)に対応しています。

出典：1「兵庫県版レッドデータブック 2020 (植物・植物群落)」ひょうごの環境ホームページ (令和 7 年 3 月現在)

2「河川環境データベース(河川水辺の国勢調査)」国土交通省水情報国土データ管理センターホームページ(令和 7 年 3 月現在)

3「神戸市で確認された動植物一覧(2020 年度)」神戸市ホームページ(令和 7 年 3 月現在)

4「神戸の希少な野生動植物　神戸版レッドデータ 2020」(令和 3 年 3 月、神戸市)

5「明石市の大切にしたい生きもの　明石市レッドリスト」(平成 31 年 3 月、明石市)